発 言 者	議 事
委 員 長 委 員 長 委 員 長 委 員 長 委 員 長 佐々木委員 委 員 長 教育委員会事務局長	<p>[9 月 6 日]</p> <p>皆さん、おはようございます。</p> <p>ただいま出席委員数は 8 名であり、定足数に達しておりますので、昨日に引き続き会議を開きます。(1 0 : 0 0)</p> <p>直ちに審議に入ります。</p> <p>一般会計の歳入、2 0 款諸収入について、5 2 ページから 5 9 ページまで質疑ありませんか。</p> <p>1 0 番佐々木委員</p> <p>5 3 ページの奨学資金の関係です。収入未済額ということで現年分で 1 5 万 8 , 4 0 0 円、この要因は何なのか。そして、また、滞納繰越分で、頑張っ 1 8 万円ほど徴収していますけれども、9 4 万 2 0 0 円の見通しはどうか。そして、また、現在までの徴収の状況。この 3 つについてお願いします。</p> <p>教育委員会事務局長</p> <p>奨学金の未収の内訳状況でありますけれども、まず、当該年度分 4 年度分の未収となった主な要因ですけれども、町民 1 名の方なんですけれども、奨学金を借りたもののうち、一時期本人の都合により納付できなかった年数が 2 年ほどありました。その結果により、その分を当然後ろから順番にもらっておりましたので、当該年度に追いつけなくなっている現状があります。この方につきましては、納付状況も確認できています。ただ、少し遅れぎみになりつつですが、着実に納付は入っていますので、償還年が多少、正確に言うと償還年からずれる、遅くなる可能性はあ</p>

りますけれども、いわゆる時効等の年数まではずれておりませんので十分に納付可能、また、定期的に本人とも接触確認しておりますので、引き続き遅れない程度、最低線その遅れを取り戻すことで協議、確認していきたいと思っていますので、確認願えるかと思えます。

あと、過年度分の94万円何がしになってしまった分につきましては、繰り越した段階では、今の方を含めて6名繰り越しました、今理由のあった者。そのうち、1名の者につきましては、その後本人と接触確認できた結果、納付が完納となりましたので、現状は5名残っております。

5名のうち現状、先日1名の方、この方が金額的に多い方で3分の1程度を占めている方なので、その方との折衝を今終えておまして、今、納付誓約の形を取って納付に向けて本人からも努力すると、親からも努力すると、親が払うものではないんですけれども、親も含めて努力するという確認を得ているところであります。

あと、そのうちの1名なんですが、金額的にはそんな大きな額ではないんですが、若干ちょっとこちらからの納付通知等に全く答えが返ってきてない者がおりましたので、この者については、奨学金は税と違って強制徴収権ない部分がありますので、調査権等がない部分がありますので、あまりにも音沙汰もなく納付がない状況であれば、法的手段、支払い督促等、裁判所等の提示等も含めて今やらざる得ないかなという部分も想定しておりますので、その部分を踏まえて未収なり欠損にはならないものとして今後も努力していきたいというふうに考えているところであります。

以上です。

10番佐々木委員

現年分については遅れるけれども、何とかかなりそうだという部分です。滞納は、6名のうち1

委員長
佐々木委員

<p>委員長 教育委員会事務局長</p>	<p>名完納していただいて、5名が残っているよと。そして、それぞれ面談、また納付についての約束もしているというようなこと取組しているということは評価しますけれども、1名の方については全くどうのこうのということなんですけれども、保証人という体系がありますよね。その辺の部分は、こういった取組をされているんですか。</p> <p>教育委員会事務局長</p> <p>保証人についても随時もう確認せざるを得ないと思いますので、確認に入ろうと思っていました。私来てから全く音沙汰ないものですから、もうさすがに1年以上たっていますので、私従事してからたっていますので、保証人についてもできる範疇では当然やらしてもらおうと思っています。ただ、その保証人についても若干、もう居場所も分かっていますので、その辺についても整理できるものについては、ほかの方も納付してもらった段階で今後、保証人2名ついていますので、その方とも整理、折衝に入ろうと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>10番佐々木委員</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>完納に向けて鋭意努力してください。お願いします。</p>
<p>委員長</p>	<p>20款諸収入について、あとはございませんか。（発言する声なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>ないようですので、21款町債について、58ページから61ページです。質疑ありませんか。（発言する声なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>ないようですので、歳入全般について質疑ありませんか。（発言する声なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、歳入全般について質疑ないようですので、次に、歳出の質疑に入ります。</p>
<p>委員長</p>	<p>1款議会費について質疑ありませんか。62ページから63ページです。（ありませんの声あり）</p>

<p>委員長</p>	<p>ないようですので、2款総務費について質疑ありませんか。62ページから103ページです。</p>
<p>委員長 香川委員</p>	<p>5番香川委員 67ページ、それと71ページになりますが、例規集についてお尋ねしたいと思います。</p>
<p>委員長 総務係長</p>	<p>67ページでいくと一番下段の項目の定年延長制度例規整備等支援業務ということで、今役場職員の方の恐らくこの定年延長に関わる部分の例規集の改正かなと思うんですけども、金額を見ると107万8,000円とかなり高額なわけですけども、これが妥当な数字なのか、その辺についてお尋ねしたいと思います。</p>
<p>委員長 総務係長</p>	<p>総務係長 例規集の関係の御質問ですけども、定年延長制度、こちら御存じのとおり、定年年齢が60歳から65歳に引き上げられるということで大きな制度改正があったところでございます。その関係で段階的に年齢が引き上げられるわけなんですけれども、それに伴って役職定年の導入だとか、給与の7割措置だとか、あとは再任用の関係も改正があって新たな制度が導入されたところでございます。その関係をもって、例規集だけといっても相当町内の例規に影響する数がかかなり多くありまして、それを洗い出して全て改正するといったところで相当な改正の事項が多いものですから、それに対して委託した部分であります。</p> <p>それ以外にも、制度に対して職員への研修だとか、また、研修会だとか情報提供だとか、いろんな部分でその制度の導入に対しての支援に対して委託しておりますので、こういった金額となっております。</p> <p>以上です。</p>

委 員 長	5 番香川委員
香 川 委 員	<p>そもそもこの例規集の改変、改正というのは、どこでやっているのか。やるに当たって当然、業者に委託しているのか分かりませんが、業者以外にも、恐らくこの町のほうも合同でいろいろ改正したいという話で、そういう話合いの中での例規集の改正なのか、その辺についてお尋ねしたいと思います。</p>
委 員 長	総務係長
総 務 係 長	<p>例規集全般の改正についてというところでいいですかね。</p> <p>基本的に業者のほうは株式会社ぎょうせい、入札によって決まって委託しておりまして、そこで各法令の改廃情報だとかいただいたりとか条例の改正のモデル案とか、そういったものも情報提供いただいているところです。</p> <p>それと併せまして、管内の合同運営というところなんですけれども、管内各町の総務係長、主幹なりが集まる桧山管内条例研究会というものがあまして、そこで各町の情報交換をして、条例改正に漏れがないような形で話合いだとかしております。ただ、法令に基づいて必ず改正しなければならないものは、各町それぞれ共通にやらなければならないものもありますし、それぞれの町に基づいた独自の事業に基づいたものもあるので、そこについては町単独で改正を行っているところです。</p> <p>あと、そのほかにも一応町村会の法務支援室などにも、法令の解釈等で照会することもございます。</p> <p>以上です。</p>
委 員 長	5 番香川委員

香川委員	<p>恐らく例規集改正できる、入札だという話なので一概にどこの業者がという話では言えないとは思いますが、恐らく例規集は例規集の改正をできる業者というのはもうごくごく限られているのかなという印象はあるんですが、その辺について、普通の出版会社とか、その辺では恐らくできないんだろうなとは思いますが、その辺について教えていただけたらと思います。</p>
委員長 総務係長	<p>総務係長 おっしゃるとおり、かなり専門的な知識を要する業務になりますので、業者についても絞られるところでありまして。当町においては、株式会社ぎょうせいに委託しておりまして、今までのデータベースやシステム等もありますので、ずっとぎょうせいをお願いしているところでありまして、そのほかに管内だとかで聞くと第一法規さんですね、その大体2社が基本的には各町の支援をしているような状況です。</p> <p>以上です。</p>
委員長 香川委員	<p>5番香川委員 71ページの委託料、その中でそちらは例規集作成業務委託料ということで、これ全般的な例規集の作成の委託料だとは思いますが、399万円と400万円近くかかっているわけですが、これは妥当な数字なのか。私からするとすごく高額だなと思うんですが、今までもこれぐらいの金額だったのか、その辺について教えていただけたらと思います。</p>
委員長 総務係長	<p>総務係長 例規集作成業務委託料なんですけれども、実はこの例規集作成業務委託料、紙の例規集だけじゃなくてシステムの部分も入っております。どちらかというところの金額の内訳上多いのはそのシ</p>

	<p>システムの関係でして、例規集の検索だとか、あと、町の例規集だけじゃなくて法令も一応検索できるようになっていて、また、法令の改廃情報だとかも検索できるようなシステムになっております。</p> <p>そのほかに、インターネット、ホームページ等で公開するためのデータベース等作成していただいたり、例規の執務サポートシステムとって起案例だとかも参考にできるようなシステムもありまして、そういったものも含めたものになりますので、金額についてはこういった金額になるのかなと思っております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>質疑ありませんか。</p> <p>1番中山委員 ページ数でいきますと69ページになります。ここで使用料及び賃借料の中で、今朝議員控室でもちょっと話題になったんですけども、この中でアルコール測定システム使用料24万7,500円ということで、実は副町長がチェックしているところにちょうど私会いまして、職員がどんな場合にアルコールチェックをして、誰がそれを確認するのか、その内容説明ですね。そして、どの程度これは活躍しているのか。その辺についても、ちょっと説明していただきたいというふうに思います。</p>
<p>委員長 総務係長</p>	<p>総務係長 このアルコール測定システムですけれども、昨年10月より道路交通法施行規則の一部改正で、運転前と運転の後にアルコールの検知器を使って酒気帯びを確認し、その記録を1年間保存しなければならないということで義務づけられました。その導入に当たってこのシステムを入れ</p>

	<p>たものですけれども、以前は手で持って検知するようなアルコール検知システムで確認とかだったんですけれども、今回記録もしなければならぬというところで相当ちょっと事務も増えるということで、システムだと検知をしたと同時に記録されていくので、それで今システムを導入したところでは。</p>
	<p>確認しているのは、それぞれ事業所において安全運転管理者、副安全運転管理者というものが設置されております。役場で言えば、安全運転管理者が総務財政課長、副安全運転管理者が私の総務係長、あと、事業所が変わるんですけれども、教育委員会で教育委員会事務局が安全運転管理者になっていきますので、それぞれの職員の記録をそれぞれの安全運転管理者が確認しているところでは。</p>
	<p>以上です。</p>
<p>委員長</p>	<p>1番中山委員</p>
<p>中山委員</p>	<p>その場合に、職員が例えば公務に出ると、車を使うという場合、私用で使う場合はいいんでしょうけれども、公務の場合のみの計測ということになるのか、その辺についてはどうなんですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>総務係長</p>
<p>総務係長</p>	<p>こちらの測定については、公務での使用の前後の確認のみになります。</p>
<p>委員長</p>	<p>1番中山委員</p>
<p>中山委員</p>	<p>ちょっと今の聞き取れなかったんですけれども、その結果というものは、誰かがやっぱり判断しなければ駄目ですよ。出張命令出たとか町内を回るとかいろいろあると思うんですけれども、その場合は必ずアルコールチェックをするということにこれなっているんですか。</p>

委員 長	総務係長
総務 係 長	<p>公務の運転の前と後には、必ずアルコールチェックをして、ほかの者が確認しなければならないということになっていまして、うちのほうで安全運転管理者の総務財政課長、または教育委員会事務局長がそれぞれ記録を確認して、アルコール検知されていなかったというのを随時確認しているところです。</p> <p>以上です。</p>
委員 長	1 番中山委員
中山 委 員	<p>今こういう時代ですので、特にやっぱりアルコールについては、せたな町議会もいろいろともめていましたけれども、我々も気をつけなければいけないなというふうに思っていますけれども、職員の方もぜひやっぱりこのアルコールチェックをした中で事故のないようにやっていただきたいなというふうに思います。</p> <p>次に、もう一点あるんですけども、75 ページ、ここにちょっと関係あるのでちょっと聞きたいんですけども、75 ページの報酬について、ここに地域公共交通活性化協議会委員日額報酬というのがあります。この後多分全員協議会で町長のほうから説明あるのかなと思っていますけれども、昨年度この会議を開いてどのような内容の協議をしたのか、その辺について説明していただきたいと思っています。</p>
委員 長	政策推進課長
政策 推 進 課 長	<p>地域公共交通活性化協議会の関係なんですけれども、今年の会議ですが、6月6日、9月16日、11月29日ということで3回開催しております。その3回の開催内容ですけども、第1回は会長の選任、公共交通の現状把握、第2回目が計画の原案の協議、第3回が計画案を協議し</p>

	<p>たということで、この内容につきましては、昨年の12月の議員協議会でも一旦説明させていただいているところでありまして、2月10日に計画が決定したところでございます。</p> <p>取りあえず、以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員</p> <p>そうすると、今回の公共交通についての土台づくりと申しますか、そういうことがこの会議の中では開かれたと。この中の委員さんというのは、どんな方々がなっているのか。差し支えなければ、紹介していただきたいと思っております。</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>すみません、ちょっと名簿を手元に持ってないんですけども、公共交通に係る事業者さんや地元の交通を担っている事業者さん、また、町の中の関係機関の方がこの会議の構成員となります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員</p> <p>課長、そうすると、この後説明あると思うんですけども、この公共交通についての今後についても、この委員の方の意見を聞いた中で公共交通の在り方を考えるということになっていくのかなと思っておりますけれども、大変重要な会議になると思うんですけども、この先どのぐらいのめどでこの公共交通をきちっと整備、また、やれるようになるのか、その辺の見通しについて説明していただきたいと思っております。</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>今後の見通しですが、まず、最後の結論のほうから申し上げますと、今は令和6年度から新た</p>

	<p>な公共交通体系をつくっていくということで今進めております。</p> <p>今後の進行につきましては、9月中に開けるとは思うんですけども、公共交通会議を開催しまして、新聞でも出ていましたが、函館バスのほう、館、富里のほうと稲見のほうを廃止していくということで、新聞では廃止と書いていたんですが、私どもの考えとしては転換ということで、空白期間をつくらない、空白地をつくらないということで転換していくような形で、来年度へ向けて進めていきたいと。</p> <p>今年度中には事業者の公共交通、江差高校の通学の部分ですね、そこを担ってくれる事業者さんの選定と、あとは、今まで福祉サービスとして移送サービス等をやっていたのを、そこを枠を広げてもっと一般の方も使える利便性のよいものに転換していけないかということで、今後社会福祉協議会と協議していきまして、来年度予算に反映したいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
委員 長	あと、質疑ありませんか。
委員 長	7番山田委員
山田 委員	今の関連したことなんですけれども、79ページに生活維持路線バス運行とありますが、1,200
	<p>万円ほど毎年出していますが、今言われたとおり、これもさっき津野さんが言われたとおり新聞に出ていましたが、来年3月の検討ということなんです、今年度、町長、8割負担で高校生に対して助成をいただいているんですけど、そういった面でも今後この廃止という形になると、このバス、生活路線バス、どのような、8割補助でこのままいくのか、そういった面でちょっと質問させてもらいます。</p>
委員 長	政策推進課長

<p>政策推進課長</p>	<p>まず、先ほどでも委員おっしゃるとおり、館、富里と稲見線ですね、そちらのほうの通学のバスというのは、函館バスの立場から言えば廃止、私たちの立場から言えば転換ということになります。転換後なんですけれども、基本的には料金というのは一般の公共交通と合わせなければいけないということになりまして、料金体系は函館バスのときと基本一緒と。ただ、あくまで町長の政策としてその8割の補助というのは当然続けていくことになりますので、実質は今より負担が増えるということはありません。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長</p>	<p>質疑ありませんか。</p>
<p>委員 長</p>	<p>5番香川委員</p>
<p>香川委員</p>	<p>97ページの報償費のふるさと定住促進報償費についてお尋ねしたいと思います。</p> <p>まず、このふるさと定住促進報償費、前にも伺ったことがあると思うんですけれども、この概要について説明していただけたらと思います。</p>
<p>委員 長</p>	<p>住民税務課長</p>
<p>住民税務課長</p>	<p>ふるさと定住促進の内容でございますが、3種類支出がありまして、結婚祝金、誕生祝金、定住促進奨励金ということで3種類の報償費を支出しております。結婚祝金につきましては、45歳以下が結婚した場合、婚姻届を出した場合に、1人1回のみ10万円、誕生祝金につきましては、1人目から、昨年度までは10万円だったんですけれども、本年度、町長の政策で1人50万円になっております。定住促進奨励金につきましては、転入してきてから5年過ぎた方について、世帯帯同者は10万円、単身者については5万円支給しております。</p> <p>以上です。</p>

<p>委 員 長 香 川 委 員</p>	<p>5 番香川委員</p> <p>このふるさと定住促進報償費、若い人の定住あるいは結婚とか誕生とか、どちらかという若い世代の方のみ使用できるような、そういう感じなのかなと思うんですけども、これって、この報償費の数字って、結構町に若い人がいるという、存在するというか、そのバロメーターになるような気がするんですよ、結構重要な報償費かなと思うんですけど。今回予算額は220万円見ていて、実際は140万円と結構不用額出ているわけですけども、過去5年についてこの報償費がどれだけ使われたものなのか。それによって、不用額が増えれば増えるほど、それだけ若い方がなかなかこの町で結婚とか育児とか、その辺が行われていないのかなという思いがありますので、ちょっと5年間の数字、いや、すぐ出せないかもしれないですけども、教えていただけたらと思います。</p>
<p>委 員 長 住 民 税 務 課 長</p>	<p>住民税務課長</p> <p>過去5年間の支出につきましては、ちょっと今資料を持ち合わせていないんですけども、誕生祝金が年々少なくなってきたのが現状でして、推移につきましては例年変わらない、大体150万円、160万円と、200万円いかない程度で推移しております。</p> <p>結婚祝金につきましても、結婚する若い人たちがいないのか、結婚祝金についても大体3件から5件ぐらいで推移しております。</p> <p>定住促進につきましては5年間という、転入してきてから5年間という期間がありますので、そのときにその年度によってはちょっと増える可能性もありますけれども、大体4、5件、年に転入者45歳以下ですとそんなに、Uターン者も該当になるんですけども、そんなに多量に、途中で転出している方もいらっしゃいます。要件が役場職員、新規で第三セクター、その他農協</p>

<p>委員長 香川委員</p>	<p>職員には支給でないという、支給できる方の要件がありますので、そういう方々が転入してきても支給できない、もう本当に一般の方のみ支給しているわけなので、そんなに定住促進奨励金も数はございません。</p> <p>5年間の支給額につきましては、後ほど資料を提出させていただきます。</p> <p>以上です。</p> <p>5番香川委員</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>自分が思うには、町の活性化という点では、この報償費が上がるというのは一つのポイントだと思っているので、ぜひともこの報償費を伸ばせるように、若い方あるいは結婚していただくとか、あと育児もできる年代の方が来ていただくとか、そういう政策を今後取り進めていただけたらと思います。</p> <p>以上です。</p> <p>1番中山委員</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>91ページになります。ここに委託料がありまして、空き家プロモーション業務で165万円出ていますけれども、何軒実施されたのか。また、現在町内にどの程度の空き家が増えたのか、その辺についての調査をしているのかどうかについて説明していただきたいと思います。</p> <p>政策推進課長</p> <p>この空き家プロモーション業務につきましては、株式会社キッチンハイクに委託しまして保育園留学をされた方の利用者への空き家のPR、また、資料作成等を担っていただいております。</p> <p>空き家の軒数なんですけれども、ちょっとお待ちください、空き家の調査は、素敵な過疎づくり株式会社で2021年度に実施しておりまして、すみません、ちょっと資料を探してからちょ</p>

	<p>つと軒数は答弁したいと思うんですけども、現在どのようにしているかというのと、2021年に策定したデータベースを基に、移住希望者がいましたらピンポイントに大家さん等と交渉しまして空き家を紹介できる体制にすると。ただ、やはり実際の空き家といってもなかなか使わせていただけたところは少なく、やはりそこをどういうふうに活用していただけていくかというのは、現状の課題だとは思っております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 中山委員 委員長</p>	<p>1番中山委員 キッチンハイクのほうで何軒、これ担当したんですか。 政策推進係長</p>
<p>政策推進係長</p>	<p>空き家プロモーション業務でキッチンハイクさんのほうに空き家のほうを資料等作っていただいたのは、まず、町のほうで町内に、先ほど課長のほうから説明ありました素敵な過疎づくり株式会社のほうで空き家の軒数約200軒程度は把握はしていたんですけども、実際にじゃそこから使えるところが何軒あるかということのところまでは、まだその有効活用ができておりませんでしたので、町のほうから町内に回覧で空き家のほうを使っていいですよという方を募りました。その上で実際に5軒程度、町内の方からお声がけをいただきまして、その中で3軒空き家の使えそうところをピックアップして、キッチンハイクさんのほうで資料等作成していただきました。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員 そこで、キッチンハイクのほうで5軒のうち3軒利用したということで、今後もキッチンハイクさんにプロモーションしてもらおうのか、まずは空き家の数かなり増えていると思いますので、その</p>

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>辺の確認がまずは一番だと思います。そして、その中で何軒ぐらいがこのプロモーションかけて利用できるのかということの業務、これはキッチンハイクでやれるんですか。</p> <p>政策推進課長</p>
	<p>まず、先ほどちょっと答弁漏れました空き家調査の結果について、まず先にお知らせさせていただきたいと思います。</p> <p>空き家調査の結果、空き家は2021年現在では206軒空き家だったと、3地区全体ですね。そのうち、すぐに住めそうなのが70軒、あと修繕が必要だというのが54軒程度。ただ、これは技師とかが入って正確に内容を押さえたものではありませんので、あくまで外観等を見てそう判断したということございまして、このうち何軒が使えるかというのが今の課題ということになります。</p>
	<p>そして、今後もキッチンハイクのほうに委託していくのかということですが、保育園留学の窓口というのは、全て利用者募集だとかアンケート調査というのはキッチンハイクさんが今委託なんですけれども担っておりますので、その辺、保育園留学を体験して帰った方、移住したいというアンケート結果によってアプローチしていくというのも、今後もキッチンハイクのほうでワンストップのほうでやっていただくということになっていくかと思います。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 中山委員</p>	<p>1番中山委員</p> <p>空き家対策というのは、どこの市町村も多分大変な現況だと思うんですけれども、当町としてこの空き家対策として今後どう対応していくのか。今、キッチンハイクさんのほうでいろいろとやってくれるのかなと期待していますけれども、町としてこの空き家対策をどうするのかというこ</p>

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>とで、今後の方針がちょっとあればお聞きしたいと思います。</p> <p>政策推進課長</p> <p>私ども政策推進課では、保育園留学等を活用しながら空き家の有効活用、解体とかはちょっと私たち担当できませんので、有効活用という観点で今後は進めていきたいと考えます。その有効活用をどうやってやるかというところなんですけれども、やはり空き家が活用できて移住につながると、移住する方も家を見つけやすい、そしていきなり家を建てたりとか、そういうことも必要なくなりますし、また、家を持っている所有者の方にとっては、その空き家が収入になるということで、いい側面がたくさんありますので、その辺をPRしながら今後も進めていきたいとは考えております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 中山委員</p>	<p>1番中山委員</p> <p>私聞いたのは、町としてこの空き家対策を今後どうやっていくのかという、その方針があるのかどうか。今言うのは、利用できる部分は、私は利用すべきだと思います。どうしても利用できなく、また所有者も分からないとか、いろいろ問題あると思うんですけれども、その辺の調査もこれからやっぱりきちっとした中でどうするのかということが、やはりこの空き家対策の重要なポイントだと思うんですよ。利用できるものはいいんですよ。できないものをどうするかということなんです。</p>
<p>委員 長 町長</p>	<p>町長</p> <p>今、中山委員さんのお話というのは、基本的にはきっと特定空き家と言われるような解体しなければならないような住宅の話なのかなというふうに思っています。基本は、当然所有者が解体</p>

<p>委員 長 中山 委員</p>	<p>していただくというのが基本でございます。ただ、周りに危険を及ぼす状況であれば、当然本人所有者に指導しながら、それができないということであれば、最終的には公費でやって、あとは請求を本人にするということになるのが今の流れだというふうに思います。</p> <p>町のほうで課税台帳もありますので、ほぼ誰が所有者だというのは把握はしているというふうに思います。</p> <p>1 番中山委員</p>
<p>委員 長 中山 委員</p>	<p>町長言うのは分かります。ただ、そこでその把握した中で、これからどうやって対応していくのかと。ただ数だけを今報告してもらったけれども、問題はどのようにするのかと、空き家対策を町として、厚沢部町としてどうやるのかということが見えてこないんですね。ですから、空き家を町として、例えば解体する場合に補助金出すとか、調査をきちっとした中で本人との確認をきちっと取るというような行為が全くなされてないで、ただ数だけが増えていくということであれば、何も空き家対策になってこないわけですから、その辺についてきちっとやっぱり町長、方針を聞かせてほしいなというふうに思います。</p>
<p>委員 長 町 長</p>	<p>町長</p> <p>この空き家調査という基本、始めたのは、恐らく有効活用できる空き家がどれだけあるかというの調査だったというふうに思います。その中で、今言ったように、もう当然使えるような状況ではない、解体しなければ駄目だと、あるいは周りに危険を及ぼす、そういう住宅については、指導するというようになっていくと思います。全国でこういう事例がたくさんあって、各自治体で苦労されているというふうに思いますけれども、これからよその事例も含めまして、どんな対応ができるのかなということを検討したいというふうに思います。ただ、個人の所有物を町</p>

<p>委員長 中山委員</p>	<p>が公金を使ってそれを解体するというのは、なかなか難しいのかなと思います。補助ができるのかどうかということも併せて研究したいなというふうに思います。</p> <p>1 番中山委員</p>
<p>中山委員</p>	<p>次年度に向けて、どうぞきちとした方針を出していただきたいというふうに要望して、質問を終わりたいと思います。</p>
<p>委員長 高田委員</p>	<p>2 番高田委員</p> <p>ちょっと戻りますけれども、77ページの防犯カメラの件なんです、たしか昨年度と今年度で3件設置したと。いよいよ設置して、今回厚沢部町内でも盗難事件が発生して、それが活用されているんじゃないかなという気がしているんですが、その活用事例というのか。もう一つは、もう一回どこどこに設置しているかというの確認と、それから活用事例があるかどうかというのをお願いします。</p>
<p>委員長 住民税務課長</p>	<p>住民税務課長</p> <p>防犯カメラの設置場所でございますが、令和4年度に館地区、甲線と道道上磯厚沢部線の合流付近に1個、赤沼の加向アパート前のT字路に1個、これが令和4年度2件ですね。3年度に役場、俄虫温泉、こども園入り口、館振興センター前、鶉小前の5か所に設置、計7か所設置しております。</p>
	<p>使用された経緯とおっしゃいましたが、令和4年3月28日、4月7日に鶉製材所の火災時に江差警察署からの捜査事項照会でもって使用されております。もう一件は、昨日盗難事件あったんですけれども、その盗難事件があって不審車両が通ったかどうかという確認で役場前の防犯カメラを確認しております。今までの経緯ですと計3回使用され、そのデータが確認されている事</p>

<p>委員長 高田委員</p>	<p>例があります。 以上です。 2番高田委員 恐らくやそういう形で何かがあったときに、やっぱり防犯カメラあってよかったねということになると思うんですよ。ただ、まだまだ7か所ということになると、簡単に言うと、例えば今回新町の商店が被害に遭ったときがありました。そこに行くに当たって、例えば落部方面から江差方向から函館方向からという形で、恐らくは車で来てそこに行くだろうと。となると、その地域全体を見れるようになると、それなりの対応ができるようになるんじゃないかと思うんですよ。なので、確かに人に関わるところの防犯ということもありますけれども、今回盗難というのに遭ってみてというか、私じゃないですけども、遭って、それを確認した限りでは、やはりもっともこの防犯カメラの必要性ってあるのかなというふうに思ったので、そここのところのチェックというか、もう少し必要なところがあれば設置するという考え方はありますか。</p>
<p>委員長 住民税務課長</p>	<p>住民税務課長 防犯カメラの設置につきましては、警察署、あと町内会、その他で協議して、つけてほしいところを確認し設置している状態であります。今ついている防犯カメラは、人を感知するものでありまして車等を感知できる性能のものではございません。例えば子どもたち、お年寄りたちが危険になった場合に確認するというか、そのときに確認するようなものになっているので、車等を確認するようなものでは、前回警察署で車の確認ということで捜査に来たんですけども、確認はできなかったと聞いております。 以上です。</p>

委員長	2 款総務費について、質疑ありませんか。
委員長	10 番佐々木委員
佐々木委員	87 ページです。地域おこし協力隊、この金額についてどうのこうのということじゃなくして、当初4 年度募集人員、何名募集されて、今現在4 名ですけれども、その辺の募集と実績の違いといいますか、その辺お願いします。
委員長	政策推進課長
政策推進課長	地域おこし協力隊の募集ですが、何人ということに枠を限定していませんで、全国的な組織、移住交流推進機構 J O I N というんですけれども、そのホームページで募集するような形にしておりまして、希望者がいてマッチングして、結果がよければ枠を設けずに募集しているという形になります。 また、政策推進課のほうだけではなくて、農林課のほうも最終的には地域おこし協力隊の制度を使って新規就農を目指すというのであれば、それも結局募集できる案件が何件そのときにあるかということになりますので、定数はないということになります。 現状の隊員数は、佐々木委員御質問のとおり、4 名ということになります。 以上です。
委員長	10 番佐々木委員
佐々木委員	町長は、今後協力隊をどういった分野で募集していく考えをお持ちなのか。国では今1 万人を目指してぼんぼん力入れて進めようというようなことを言っていますけれども、そういう流れを捉えた中でどういうふうに考えてございましたでしょうか。
委員長	町長

町 長	<p>協力隊をどのような分野でということでもありますけれども、昨日でしたか、NHKでちょっと協力隊のニュースというか特番みたいのをやっていて、なかなか協力隊と地域とうまくいってない例というのが多いというような話もありますけれども、厚沢部町に若い人がいろんなことで来ていただいて、協力隊を終えて、それでまた定住していただければなと思いますので、分野はこの分野この分野ということではなくて、必要であればいろんな、例えば福祉のほうでも必要であれば、そういう部分でも募集していきたいというふうに思います。</p>
委 員 長 佐々木 委 員	<p>10番佐々木委員</p> <p>従前でも地域の農業に携わったというような部分での成功例もございますので、そちらのほうも努力していただければと思います。</p>
委 員 長 政 策 推 進 課 長	<p>併せて同じページです。187ページ、地域プロジェクトマネージャーということで、これは毎回聞かれる部分だと思うんですけども、目的とするプロジェクト、そして成果と在任期間はこういった部分で考えておられるかということの3点について。</p>
委 員 長 政 策 推 進 課 長	<p>政策推進課長</p> <p>まず、地域プロジェクトマネージャー、まず誰かと言ってしまえば一番分かりやすいんですが、うちの課にいる政策推進課の本間マネージャーが地域プロジェクトマネージャーとしております。この制度、地域おこし協力隊に少し似ているんですけども、都市部からそういった専門知識を持った方が来てくださるということになります。活動内容ですが、もちろんエネルギーの専門家でありますので、現在のゼロカーボンの取組を中心的にやっていただいておりますので、その任期は今年度末までということになりますので、来年度以降は違った形で厚沢部町に残っていただけて仕事をしていただくという形になるかと思っております。</p>

<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>以上です。</p> <p>10番佐々木委員</p> <p>91ページです。そんなようなことで、ゼロカーボンに向けたという導入目標支援業務ということで進んでおりますけれども、協議会等の中でもお聞きしたんですけれども、厚沢部町が目指すゼロカーボンの目標値は電力で何キロというか、その辺の数値についてお願いいたします。</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>すみません、ちょっと目標のキロワット数までは、ちょっと今手元に資料ないんですけれども、今後の計画の中では、300キロワットの風力発電が20基、ほか太陽光発電、小水力などを導入していくようなことで、2030年度までにゼロカーボン、要は二酸化炭素の排出量と吸収量とか削減量を均一にすると、差引きゼロにすると、2050年までにマイナスカーボン、要するに炭素の排出量よりその削減を大きくするというので、マイナスに向かっていくような計画で今年度も会議を進めていっております。</p> <p>御存じのとおり、新電力会社の設立も終わりましたので、来年度以降は再生可能エネルギーを発電する設備の導入、あとは新電力会社の売電に向けての手續等を開始していく予定でございます。現在順調に進んでいるかなと思うんですけれども、脱炭素先行地域申請の結果次第で、その事業量だとか事業を進捗するペースというのは変わってくるのかなとも想定しております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 委員長</p>	<p>2款総務費について質疑ありませんか。（発言する声なし）</p> <p>ないようですので、3款民生費について質疑ありませんか。102ページから125ページです。</p>

委員 長	3 款民生費について質疑ありませんか。102 ページから125 ページです。
委員 長	5 番香川委員
香川 委員	123 ページになります。一番上の項目、多分なんですけれども、登降園等管理システム使用
委員 長	料とあります。ちょっと聞き慣れない言葉なので、この使用料の概要を説明してください。
保健福祉課主幹	保健福祉課主幹
委員 長	御質問の登降園等管理システム使用料ですけれども、こちらは、子どもさんたちが登園、降園
保健福祉課主幹	するとき、帰るときですね、全部こちらのシステムを使いましてスマートフォンのアプリ、こちら
委員 長	らを使って入力しまして、登園しました、降園しましたという管理ですとかを主にしておりま
委員 長	す。
委員 長	5 番香川委員
香川 委員	スマートフォンで管理という話なんですけれども、それは要は親御さんに、今バスで帰ります
委員 長	よとか、そういう案内をするスマートフォンという意味なのか、その辺説明してください。
委員 長	保健福祉課主幹
保健福祉課主幹	こちらは、バスはバスで職員がつきまして名簿でも管理はしているんですけれども、主に例え
委員 長	ば病気ですとか欠席しますとか、そういったことでのやり取りですね、園での。もちろん、バス
委員 長	等で園に登園してきた際にも、もちろんそのシステムを使いまして、きちんとそのお子さんが登
委員 長	園してきているかどうか、そちらのほうも確認を取ったりはしております。
委員 長	5 番香川委員
香川 委員	ということは、親御さんに知らせるとかじゃなくて、あくまでもそのバス会社、バスの運行会
委員 長	社とかその辺とのやり取りでこういうシステムを使うという捉えてよろしいのでしょうか。

委員長	保健福祉課主幹
保健福祉課主幹	<p>そうですね、いろいろ園からもお知らせ等もすることもありますので、そちらもそのアプリと いますか、そちらシステムを使っていろいろ保護者の方にお知らせ等したりすることもござい ます。</p>
委員長	1 番中山委員
中山委員	<p>1 0 9 ページになります。ここに報償費の中で敬老ことぶき商品券載っておりますけれども、 大変老人の方々には喜ばれております。そういう中で、町長、この町内の実態、うちの町内会を ちょっと例にとりますと、祝ってもらう方が自分で祝賀会をやらなければ駄目だというような実 態になっています。老人の方々は、私もそうですけれども祝ってもらうほうで、町内会長が祝っ てもらうようなほうに回っていますので、祝ってくれるのは本当に二、三人よりいなくなっ てまいりました。そういう中で敬老、このことぶきの券を今後も実施していただきたいなと思 うんですけれども。やはり町内会によっては敬老会を実施するところもあると思うんですけ れども、実際やれないところもあると思うんですけれども、やれないところは今までどおり、 敬老ことぶき商品券を配付すると。やるところによっては、その賄い費をそれこそ補正にする というようなやり方が今後出てくるんでないかなと思うんですけれども、実際もう我々老人 の方々に聞きますと、ことぶき券のほうがいいよなというような声が多数なものですから、 その辺について町長の考え方をお聞きしたいなというふうに思います。</p>
委員長	保健福祉課長
保健福祉課長	<p>今年度に関しては、中山議員が言われていたようにことぶき券と、あと実際敬老会を 開催したいというところもありますので、それぞれそこそこの町内会の要望に合わせて、 どちらか出せる</p>

<p>委員長 中山委員</p>	<p>ように予算組みしています。 以上です。 1番中山委員</p>
<p>中山委員</p>	<p>大変結構なことでありまして、我々そういう点では、町内会の中で話し合った中で、それは町のほうに要望すればいいということになりますか。</p>
<p>委員長 保健福祉課長</p>	<p>保健福祉課長 そこそこの町内会のほうで保健福祉課のほうに、私のところは今年度は敬老会をやりますとか、やらないでことぶき券でお願いしますというふうに対応させてもらう予定です。 以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員 それは、いつ頃まで報告をすればいいんですか。</p>
<p>委員長 保健福祉課長</p>	<p>保健福祉課長 すみません、今ちょっとすぐ答えられないので、後で返答してよろしいですか、すみません。</p>
<p>委員長 副町長</p>	<p>副町長 それぞれの地域でお話をさせていただいて、それを受け付けるのは随時相談には乗れると思いますので、その地域地域で話がまとまりましたら御相談いただきたいと思っております。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員 よろしいですか。安沢課長にちょっとお願いあるんですけども、個人情報ということで、私は町内会長の連絡協議会の会議でちょっと質問したんですけども、金婚式を迎える夫婦ですよね、町内に、これは町としては確認をしていますよね。</p>

<p>委員長 住民税務課長</p>	<p>住民税務課長 戸籍で婚姻届の提出された日は確認は取れます。ただ、それを町内会に、例えば金婚式に使用するため本年度何月何日に婚姻した方はこの方ですという情報を出すことはできないんです、戸籍法上。町内会連絡協議会の役員会、総会等でもお話ししておりますが、やはり町民の方、対象になるような町民の方、町内の方に確認して、それを行うという。あるいは、その方本人が、本人の戸籍は取れますので取っていただくという、戸籍はやはり誰でも取れるというものでもないもので、そういうやり方をさせていただくようお願いしているところであります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>1番中山委員 課長の言うのは、もう町内会の連絡協議会の中で十分理解しています。そういう中で、例えば50年もたっているわけですね。50年たっていても、結婚したのは大体分かっているけれども、役場に届けた戸籍が一体いつ届けたのか、もう50年もたっていれば忘れているわけですよ。自分たちの金婚式っていつなのかなということでは分からないと。ですけども、例えばこれは役場としては分かるわけですよ、リストアップあると思うんですよ。そういう中で、どうなんですか、役場側からお祝いを贈るとするのは、そういうことはできないんですか。</p>
<p>委員長 住民税務課長</p>	<p>住民税務課長 今の中山議員のおっしゃった、役場として金婚式を迎えられた方にお祝いすることはできないのかという御質問なんですけれども、そもそもの戸籍の目的というのが、そういうふうに見えるものではないんです、申し訳ありませんが。ですので、確かに50年もたって、婚姻届いつ出したのか分からないという町民の方は多いと思われまして。なので、先ほども言ったとおり、本人</p>

		に、確認したかったら戸籍を取ってほしいというふうな願いをするしか方法はないんです。これを第三者なりに出してしまうと、戸籍法に触れてしまうんです。その名簿を出すことは、申し訳ありませんができません。
		以上です。
委 員 長		審議の途中ですが、11時20分まで休憩します。(11:06)
委 員 長		休憩前に引き続き、審議を続行します。
委 員 長		本決算審査特別委員会の質疑については、令和4年度の決算に関係あることのみとし、決算に関係のない質疑については、委員長の権限で却下いたしますので、御留意ください。
委 員 長		先ほど香川委員からのふるさと定住促進報償費に関する質疑に対して、住民税務課長より報告があります。
委 員 長	住民税務課長	住民税務課長
住 民 税 務 課 長		先ほど香川議員の御質問のふるさと定住促進事業の過去5年間の実績ということで御質問ありましたけれども、ふるさと定住促進、平成4年度から始まっておりまして、当初からの実績を今拾って集計いたしました。やはり過去5年ぐらいですと、20件前後で推移しております。
		以上です。
委 員 長		3款民生費について、質疑ありませんか。
委 員 長		10番佐々木委員
佐 々 木 委 員		115ページの木質バイオマスボイラー点検、清掃となっているんですけども、これは日々のメンテナンスではないかと解釈するんですけども、毎年度定期的にやるのか、または年に数回行われるものなのか、また、業者等については町内業者が行っているのか、その点についてお

<p>委員 長 建築施設係 長</p>	<p>答えをお願いします。 建築施設係 長 お答えします。木質バイオマスボイラー点検、清掃整備といいますのは、特殊なボイラーなものですから、できる業者さんが限られております。現在で言えば、株式会社河野さんという函館市の業者さんがやっております。例えば炉内の壁が剥がれたりだとか、そういったことも頻繁に何年かやっていたらありますので、定期的に点検してもらっております。毎年点検します。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 定期的ということは、何か月に1回とか年に何回とかとあるんですけども、その辺もうちょっと詳しく。</p>
<p>委員 長 建築施設係 長</p>	<p>建築施設係 長 基本的には年2回の保守点検があります。その保守点検の中で見つかった不良箇所などは、また別途修繕かかることもありますし、保守点検委託料の中でやっていた部分もございます。</p>
<p>委員 長 山田委員</p>	<p>7番山田委員 ページ数ですと121ページですね、こども園の委託料のことでちょっとお尋ねします。 下のほうのごみ回収業務28万8,000円ありますが、これは一般のごみだと思うんですが、こども園でも回収事業というリサイクル的なもの、空き缶とか段ボールとか、そういうものもやっているんでしょうか。</p>
<p>委員 長 保健福祉課主幹</p>	<p>保健福祉課主幹 こちらの委託に関しましては、一般的に出るごみの収集委託ですけども、委員御質問のリサ</p>

	<p>イクル関係ですけれども、こちら父母会というこども園の保護者関係の父母会のほうで下地区、鶉地区、館地区それぞれ、下地区であればこども園ですね、鶉地区であれば旧鶉保育所物置、館地区であれば旧館保育所の物置、こちら3か所に張り紙をさせていただきまして、そちらのほうに段ボールあるいは空き缶ですとか古新聞、古雑誌ですね、こちら等々回収を期間を決めてこちらからは実施しております。</p> <p>以上です。</p>
委員長 山田委員	<p>7番山田委員</p> <p>ありがとうございます。というのは、旧館保育所も結構住民の方からこのリサイクルに対して出してもいいのかとかいろいろ聞かれるものですから、月に何回来ているとかということは、一般の人もそこに出していいということによろしいですね。</p>
委員長 保健福祉課主幹	<p>保健福祉課主幹</p> <p>一般の方もぜひ出していただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
委員長 山田委員	<p>7番山田委員</p> <p>回覧等出すと倉庫に満杯になると思うので回覧等には出しませんが、口頭で柔らかく言っておきますので。よろしく願いします。</p>
委員長 委員 香川委員	<p>3款民生費について質疑ありませんか。</p> <p>5番香川委員</p> <p>107ページになります。償還金利子及び割引料ということで、その項目3つありますけれども、子育て世帯生活支援特別給付金、その事業費補助金、過年度精算返還金、そして事務費の過年度精算返還金、それとあと臨時特別給付金の過年度精算返還金とありますけれども、この過</p>

<p>委員長 子育て支援係長</p>	<p>年度精算返還金の理由について、まず説明していただけたらと思います。</p> <p>子育て支援係長</p> <p>子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費過年度精算金返還金の内容についてですけれども、こちら令和3年分に行った事業の返還金になります。返還の理由については、こちら国の交付決定からうちの事業をやりまして、その後精算となるまでにちょっと年度末にかかる部分がありまして、こちら国のスケジュールどおりに、この場合は令和4年4月に実績報告を行いまして、その結果について令和4年度中に返還をしたという形になります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 香川委員</p>	<p>5番香川委員</p> <p>令和3年度という話してたんですけれども、これは子育て世帯に幾らか、ちょっと幾らやるとか分かりませんが、それに関わる過年度精算返還金ということなのではないでしょうか。</p>
<p>委員長 子育て支援係長</p>	<p>子育て支援係長</p> <p>国への予算要望に当たって、基本的には事務費に関しては、職員の時間外手当ですとか通知に係る消耗品費、郵便等の通信運搬費等をどのぐらいかかると想定して積算をして国へ要望しております。事業費については、対象児童を絞れますので、あとは転出入があれば増えたり減ったりしますので、その予備費も含めて要望しております。これで実績が出るわけですけれども、執行残というのは、転出入があれば当然出てきますので、そちらに対する事業をやらなかった返還分という形になります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長</p>	<p>5番香川委員</p>

香川委員	要は交付金の事業の不用額を国に納めるという捉えでよろしいのでしょうか。
委員長	子育て支援係長
子育て支援係長	御指摘のとおりになります。
委員長	3款民生費について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員長	それでは、ないようですので、4款衛生費について質疑ありませんか。124ページから137ページです。質疑ありませんか。
委員長	4款衛生費について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員長	それでは、ないようですので、5款労働費について質疑ありませんか。136ページから137ページです。
委員長	5款労働費について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員長	では、ないようですので、6款農林水産業費について質疑ありませんか。ページ数は136ページから155ページです。質疑ありませんか。
委員長	6款農林水産業費について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員長	ないようですので、7款商工費について質疑ありませんか。154ページから165ページです。
委員長	10番佐々木委員
佐々木委員	うずら温泉の関係のことで伺います。需用費ということで476万1,000円修繕料ということ、これについてはどういった部分の仕様でしたでしょうか。
委員長	政策推進課長
政策推進課長	すみません、ちょっと修繕費の資料、すみません、ちょっと準備しますのでお待ちください。

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 この修繕料400万円以上支出しているんですけれども、中身としましては多岐にわたりました当初予算で見てないようなものも含まれておりまして、例えばポンプの漏水の修繕だとか、温水ポンプ電池開閉器取替え、またトイレ、そういったことでもろもろのいろんな修繕費が混ざってこれだけになっているということでございます。 以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 その下のレクの森の需用費と比較してみますと、消耗品費、燃料費、光熱水費といった部分は、これはこの部分については委託して管理料の中に含まれているというふうに理解してよろしいのでしょうか。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 佐々木委員御質問のとおり、一般的な管理費につきましては指定管理委託料の中、つまり電気代だとか油代とか、そういうものは指定管理委託料に含まれておりまして、ただ、施設の修繕で多岐にわたるとなると指定管理料の中では賄えないので、町のほうで修繕費で支出しているような状況でございます。 以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 町長に伺うんですけれども、町長も農林課の時代にうずら温泉という業務を担当して相当詳しく知っているところではありますが、修繕等の考え、基本的にこういった部分を基準にして町が負担するとか、そういった基本的なルールというのは設けていないんですか、ないんですか、どう</p>

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>なんですか、その点については。 政策推進課長 修繕の中身につきましては、うずら温泉とはまず指定管理を選定するときに基本協定というものを結んでおります。基本協定の中で、基本的には町の持ち物だとか金額が大きい修繕というのは町が負担していくということで定められております。 以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 基本協定の中で締結しているということなんですけれども、片や温泉と宿泊の管理あり、そしてまた指定管理者についてはレストラン部門というようなことで営業利益も発生してくるわけですね。そういったことを考え合わせると、需用費の中身等についても営業利益が伴う部分であるわけですから、ちょっと言い方まずいかも分かりませんが、もうけた分は指定管理料に充当して要りませんよというふうになるのか、それとも、別途事業者負担というようなことで使用案分の部分でこういった部分のかかった費用については負担しますよというのがあって当然でないかというふうに思うんですけれども、今指定管理料の中身を聞くと、営業で、もうけと言ふと言葉悪いんですけれども、そういったことがあるにも関わらず、一切厚沢部町が丸抱えでそういう需用費等についても見ていると、こういった点についてはどうなんだろうかね、これね。 よそのまちの指定管理等の比較というか、そういった部分はされたことがあるんですか。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 まず、指定管理の基本的な考え方からというところになるんですが、あくまで公の施設、厚沢部町の持ち物の施設を指定管理者に管理を委ねることになります。一般の例えば管理委託</p>

と違う部分というのは、料金の收受また料金の決定が条例の範囲内のできる権限を指定管理者に与えるということになります。また、営業時間とかも、その事業者の工夫によって営業内容等も町の指示によらず変えられるということが挙げられます。

そして、先ほどの利益の話になりますけれども、あくまで指定管理と言えども業務委託です。ということは、民間企業にしたら利益が出ないものをやる理由がございませんので、基本的には利益の出る方向性でないと続かないものとなってくるのかなと思います。

ただ、佐々木委員が懸念しているのは、じゃ管理費として適正なのか、不当に利益を得ているんじゃないかということをおっしゃりたいのかもしれませんが、うずら温泉に関しましては、その年度年度で指定管理料は決めていく、協定で結んでいきますので、その年度で協定を結んだものについてはそのままお支払いいただいて、ただ、やはり燃料費だとかいろんな部分、年度間で収支差がありますので、そういった部分はきちんと把握しながら翌年度の指定管理料を決めるということになります。

ただ、近年におかれましては、やはり人件費の高騰、燃料費の高騰等がございまして、どうしても指定管理料が上がらなければいけない状況になっているというのも事実でございます。

以上です。

10番佐々木委員

昨日の議会で補正予算で承認したわけですがけれども、営業用の冷凍庫、業務用ということで取替えしてございます。これについては、当然厚沢部町も負担しなければならない部分もあるんだろうと思うんですけれども、丸抱えで厚沢部町が費用を負担するというところで、どうなんですかね、いいものなんですかね。

委員長
佐々木委員

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 まず、昨日補正予算で上げた冷凍庫ですね、これは全て町の費用で賄うということで予算計上しております。その考え方につきましては、まずもともとあった冷蔵庫が町の資産だということ、耐用期限としてはきっと機械ですから7年程度、ただ10年ぐらいは使えると考えたときシードの資産ということにはなりませんので、やはり町できちんと買って、資産として町で管理するということになります。 以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 町内の同じような形態の業者からすると、丸抱えで随分いい商売しているなという声も聞こえてくるわけです。そういったことを考え合わせると、やはり他町の指定管理委託料の中身的な部分も精査した中で、うちの指定管理料を含め考えていかなければならないというふうに思います。例を例えると、例えばきたひやま温泉もうちと同じように日中レストラン経営やっています。民間的立場からいくと、テナント料ということで徴収していくのが当たり前じゃないかというふうに思うわけですがけれども、基本協定の中でそういうふうなことにはならないというような御答弁ですけれども、それでいいのかと、果たしてそれでいいものなのかと。他町の例と比較したの中で、きちっとやっぱりその辺は精査していくべき必要性があるというふうに感じるんですけれども、いかがなものでしょうか。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 まず、うずら温泉については、指定管理の前提というのが公衆浴場部分、要は温泉部分ですね、そして宿泊部門、そして食事提供が必要なのでレストラン部門、これを一体的に運営してい</p>

	<p>ますので、テナント料とかを取るとかという性質のものではないと正直考えております。まして、あの場所でテナント料払って営業するという店舗があるのか、町の宿泊施設のためにテナント料を払って食事だけを提供するような事業者が来るのかという問題もございまして、やはり効率的な面も考えまして一体の指定管理というのが現状では望ましいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>温泉、宿泊、食事と、そういうふうな部分での一体的な管理だよということでございますけれども、それぞれあちこちのホテル等に泊まった朝の朝食等については、ホテル食じゃなくして委託業者にやっていますよという部分もあります。そういった部分を考え合わせると、やっぱり管内でもその辺の区分を比較してみてください。他町の例、指定管理の部分を見比べて、やっぱりうちも精査する時期に入ってきているというふうに思いますので、その辺の考えについてはいかがでしょうか。併せてまた、シードさんの今年で指定管理5期目だったかな、契約して何年目になりますか。</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>まず、シードにつきましては、4期目で16年目ということになります。</p> <p>見直すかどうかは別問題として、佐々木委員おっしゃるとおり、他町の参考事例なんかは、ただけるかどうかは分からないんですけども、あれば研究はしたいとは思いますが、直接的にそれによって営業が飛躍的に伸びるということは、正直それだけによってははないかなと思います。今私たちが取り組んでいるのは、やはり経営コンサルも入ってまして、少しでも収入を多くしながら改善をしていくという方向性で今年度からやっておりまして、それについてはシード</p>

	<p>のほうでも一生懸命やったださっていますので、まず、その経過を踏まえつつ、ちょっと今後の推移をまず見ていきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 需用費等含めて丸抱え、うちのほうから指定管理委託料やっているという部分で、従前から監査入った中で適正な中身になっているのかと、そういう検査が必要だろうというようなこと、一回も実施されてないんですけれども、その部分の実施の考えについてはどうなんですか。やるべき必要性があると私は感じているんですけれども。</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 私自身、監査するというか、事務としては検査する立場ではございますが、貸借対照表など決算資料とかはきちんといただいて、その内容を見ております。</p> <p>あまり大きな声では言いたくないんですけれども、正直言えば赤のときもありますし黒のときもあるというのが実情でございます、それは年度間の調整で何とか解消しているような状況でございます。</p> <p>だから、丸抱えというよりは、どうしてもうずら温泉というもの、従来昔であればもっとお金かかっていたのを、シードの工夫によって今一旦水準は押さえられたんですが、社会的な状況により、また委託料が上がり始めているような状況というのも御理解いただきたいと思います。</p> <p>そして、監査という点でございますが、監査の権限、指定管理の部分につきましては、当然監査はできるという解釈にはなりますけれども、シード全体の監査というのは、シードの監査役というのがおありまして、そこが監査しておりますので、そこは町の権限ではないのかなとは思いま</p>

<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>す。監査委員にも、もちろん決算として必要があれば書類は提出するようなことは当然いたします。 以上です。 10番佐々木委員</p>
<p>委員長 政策推進課長</p>	<p>従前の町長のとくに、この指定管理料審議といいますか決定の段階で、監査をきちっとやれと、そういうようなことで私は承認したという経緯を持ってございます。きちっとやっぱり公金が入っているわけですから、監査の実施をしてくださいよ、町長。 政策推進課長 そうですね、佐々木委員そういった経過があるのであれば、私どももきちんと監査をいたしまして、適正なものだということできちんと把握していくような状況に持っていきたいと考えております。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>以上です。 10番佐々木委員 他町と同じような指定管理の事例もきちっと精査するという部分と監査実施と、そういう部分を強く提言して、ひとつそういった部分でのきちっとした取組をお願いします。</p>
<p>委員長 委員長 町長</p>	<p>回答要りますか。 町長 今課長のほうから説明しておりますけれども、今の他町の例ということでもあります。どこまで情報が得られるかどうか分かりませんが、情報収集、それから監査ということでもありますので、実施したいというふうに思います。</p>

委員長	7款商工費について質疑ありませんか。
委員	5番香川委員
香川委員	157ページになります。委託料の一番上の項目、鶉ダム展望広場清掃管理について質問したいと思いますが、まず、この鶉ダム展望広場って、こっちから行ったらトンネル越えてすぐの広場のことか、まず、そこからお尋ねしたいと思います。
委員長	商工観光係長
商工観光係長	香川委員の御質問のとおり、ちょうどこちらから行ったらトンネル過ぎて右側のあの駐車帯の部分になります。
委員	5番香川委員
香川委員	この鶉ダム展望広場、町としてどう捉えているかと考えるんですよね。要は観光スポット、重要な観光スポットとして捉えているのか、あるいは鶉ダム製作当時の上から見られるという簡略な観光スポットと捉えるのか、その辺についてお聞きしたいなと思います。
委員長	政策推進課長
政策推進課長	その展望台の場所なんですけれども、委員がおっしゃるとおり簡易的な観光スポットとしてやはり訪れている人、そこで眺めている人というのはいらっしゃると思います。というのは、データは取っていないんですけれども、うちの鶉ダム、実は常時開放はしていなくて、イベント等のときとかは見学者が殺到したりはするんですけれども、常時開放できなくて、ダムの様子を見られるといたらそこになるので、見にくる方がいらっしゃるというような場所ではあります。そのために管理しているような状況でございます。
委員	5番香川委員

香川委員	<p>というのは、結局重要な観光スポットとして捉えてないというのであればそれでいいんですけども、捉えるというのであれば、なかなかあの場所って通りがかりでなかなか分かりにくい場所なんですよ。もし重要なスポットとして捉えるのであれば、やはり何らかの看板を立てるとか、その辺必要かなとは思ったんですけども、町としては簡略なスポットだという捉えであれば、今の状況で私はいいかなと思います。</p> <p>以上です。</p>
委員長	7款商工費について質疑ありませんか。
委員長	10番佐々木委員
佐々木委員	<p>163ページ、道の駅です。この事業につきましては、令和3年からそれぞれビジョン云々というようなことで、厚沢部町のほうに地域住民、そしてまた関係機関の意見を踏まえた中で進んでくれというようなことでお願いというか、そういうような経緯もあった中で完成したところがあります。完成によって今現在、物産館というか、そういった人出といいますか、令和4年の成果といいますか、そういうふうな部分はどういった状況になってございますでしょうか。</p>
委員長	政策推進課長
政策推進課長	<p>まず、成果でございますが、基本的には施設が完成して運営始めて大体今で1年たったということで、おおむねの状態は見てきたのかなと思います。ただ、去年は当初開店の需要とかもあったので単純比較はできないんですけども、全体的な状況を見ますと、物産センターと新商業施設、両方を勘案しますと、物産センターは昨年度より今年度が伸びている状況であります。ただ、8月はちょっと観光需要が一落ち着きしたのか、若干去年よりマイナスですけども、物産センターのほうはいまだに伸び続けております。</p>

また、新商業施設、新しい施設ですが、8月末実績で700万円程度たしか売り上げていると思います。そういったことも考えますと、町の消費動向、需要ですね、町に落としていくお金というのは確実に増えているかなと感じております。

ただ、やはり今課題となりますのが、やはり冬に入るとやはり観光客、入り込み客数が落ち込みますので、そこでどうやってさらに役割を果たしていくかというのは、ちょっとこれから検討したいと思います。

ただ、ASSANの店長さんとかも今ちょっといろいろ密に話をしまして、その店長さんとしても、まずはASSANだけで営業するという気持ちではなくて、役場のいろんな事業者、今物産センターのほうとか商工会とか、いろんなところの業種に顔を出しながら、この間はアウトキャンパスのほうにもちょっと顔を出してくれたんですけども、そういうことをしながら、まず町内で名前を売るということもちょっとやっていきたいということでございますので、時間はかかりますが少しずついい方向に向いていけばなと思います。効果としては、やはり入り込みという面では従来より当然増えていますので、効果はあったのかなと思っております。

以上です。

10番佐々木委員

道の駅に関連して、次のページです。165ページ、歴史文化情報発信システムということで、構築業務というようなことで9,350万円ほど投資してございますけれども、完成した後、大変、前町長は集客の目玉だというようなことで、これによって厚沢部町の観光拠点の目玉になるんだという主張で進んできたところですけども、大変不調だったと。その後、幾らか改善というか、そういうようなことはなされたのでしょうか。

委員長
佐々木委員

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>この映像空間ですね、映像につきましては、オープン時に合わせて設置し、オープン時から流しているという状況ではございます。利用状況というのにつきましては、正直申し上げますと佐々木委員御質問のとおり、数は当然カウントするものがないのでカウントしてないんですけれども、想像されていたよりは少ないという状況だということは、はっきり申し上げてもいいのかなと思います。</p> <p>ただ、改善ということに関しましては、やはりこれ委託して発注して業務完了して完了検査も終えて、事業としては一段落ついていますので、さらに何か改修するとなると別の費用が発生いたしますので、今はそこの投資というのを行うのではなくて、ちょっと現状のまま運営を続けるという方針でございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>それで、あそこ道の駅周辺ということで14億円以上の投資をしてございますけれども、人の出入りといいますか、そういった実績等については、トイレ、新商業施設、物産館といったような部分での人の流れの数字というのは押さえているんですか。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>まず、3つの施設、従来の道の駅、物産センター、そして新商業施設、飲食のほうですね、あとはトイレということになります。</p> <p>トイレにつきましては、どうしてもカウンターつけるという性質のものではございませんのでカウンターはついておりません。ただ、基本的には立ち寄った人が使うということで、カウント</p>

	<p>しなくても重複した人かなとも考えております。</p> <p>物産センターはもちろんもともとレジ通過数で人数を把握しておりますので、人の入り込みというのは当然分かりますし、それによって客単価のデータも出しております。</p> <p>また、新商業施設につきましては、レジが2つに分かれてしまうんですが、パン、ベーカリーのほうのレジ、プラス飲食、駐車場というんですか、そちらのほうの食券の販売機ですね、そちらのほうで入り込み数は把握しているような状況でございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 佐々木委員 委員長 政策推進課長</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>その分かっている人数をお知らせください。</p> <p>政策推進課長</p> <p>すみません、ちょっとまだ手元に資料持ってきてなかったものですから、データございますので後ほど答弁させていただきます。申し訳ございません。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>計画段階からいくと3年にわたってハード事業というようなことで進めてきたところですが、私が判断するといいますか、進めてきた経緯を見ると、町民合意、関係機関との密なる話し合いというか、そういうのが不足であったんじゃないのかなというふうに思うんですけれども、今後この後、ハード事業というようなことで、こういうでっかい事業が出てくるのかどうか分かりませんが、現佐藤町長、こういった事業を進めるに当たってどういった考えで取り進んでいく方針なのか、その辺の心構えをお聞かせ願えればというふうに思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>町長</p>

町	長	また大きな大型事業を取り組むときということだと思えます。当然その利用する人たち、あるいは町民、あるいは議会、関係機関と協議をして、できた後、もし何かのプロジェクトでできた後、当然有効に活用できる、皆からいいものをつくったと思われるようにしていくための、そういうきちっとした話し合いだったり意見聴取をしていきたいというふうに思います。
委 員	長	審議の途中ですが、休憩して昼食といたします。
委 員	長	午後は13時から再開いたします。(12:00)
委 員	長	午前中に引き続き会議を開きます。(13:00)
委 員	長	審議を続行いたします。
委 員	長	先ほど佐々木委員からの重点道の駅に関する質疑に対して政策推進課長より報告があります。
委 員	長	政策推進課長
政策推進課長		佐々木委員から御質問のありました物産センターと新商業施設の昨年度令和4年度の販売額と入り込み人数に関してでございます。合計額のみ説明いたしますが、令和4年度、まず、物産センター、もともとある道の駅のほうですね、こちらの売上げが1億5,331万9,887円、レジ通過者は10万6,228人となっております。また、新商業施設、こちらは8月オープンですので8か月間の実績となりますが、その合計は、まず、売上額では3,479万5,449円、客数、こちらはレジ通過数ですが、4万218人ということになっております。
		以上です。
委 員	長	10番佐々木委員
佐々木委員		分かりました。ありがとうございます。
		それで、問題というか課題となっています映像施設に関して、改善といえますか、そういった

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>部分での積算というか計画というか、そういうような取組はなされているのでしょうか。</p> <p>政策推進課長 映像空間ですが、午前中の審議でも申し上げましたとおり、新たな投資はしないという方針だけははっきりしております。ただ、新たな投資をしないということは、例えば映像を直したり空間の位置を変えたりということもしないということになりますので、映像空間に関しては現状のまま運営しながら、これからも新商業施設を運営していく予定ではございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員 新たな投資はしないと、何も手をつけないよということなんですけれども、何と言いますか、厚沢部町の来町者を呼び込む目玉施設として整備した映像施設がそのままいいというようなことにならないと思うんですけれども。やはりそれぞれいろんな声あるんですけれども、そういった声を取り入れた中で改善して、より広く短時間で厚沢部町を理解していただける、そういうふうな改善が必要だと思うんですけれども、いかがなものでしょうかね。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 もちろん新たな投資をしないというのは、専門的な分野のことになってしまいますので映像の編集とかは当然私できませんし、その機器というのも私たちが調整できるものではないということで、そこを頼むなら業者ということになってしまうんですが、そこにお金をかけるというのも今現状ではしたくないというのが本音でございます。</p> <p>ただ、佐々木議員の御質問にあったとおり、そのままがいいのかという問題は、私たちもただ流し続けるだけとは考えておりませんで、どうやって見ていただけるかというのは、今後ちょっ</p>

<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>と考えていくべきことだとは認識はしております。 以上です。 10番佐々木委員</p>
<p>委員長 町長</p>	<p>見ていただく工夫をするということは費用が伴いますけれども、やはりそういった費用をやりきちっと投資した中で、より一層施設を生かすといったような方向性で、そういった考えの下で進んでいただきたいということを提言するものです。</p>
<p>委員長 町長</p>	<p>町長 いろいろ御指摘を受けていた歴史文化情報発信施設ということですが。私もこのままでいいというふうには思っておりません。ただ、投資したばかりだということもありますので、これからいろんな皆さんの御意見を伺って、よりよい皆さんが利用していただけるようなそういうシステムに改修していきたいというふうに思っております。とりあえずいろんな皆さんから御意見を伺って、どういうふうにしていったらいいかなということを検討していきたいと思っております。</p>
<p>委員長 委員長 香川委員</p>	<p>商工費について質疑ありませんか。 5番香川委員 157ページの委託料、太鼓山公園の管理についてお聞きしたいと思います。この管理の中に草刈り等も入っていると思うんですけども、その辺の管理、実際どこまで範囲でやるのか、まずお聞きしたいと思います。</p>
<p>委員長 商工観光係長</p>	<p>商工観光係長 香川委員の御質問の太鼓山公園の管理の委託の範囲ということですがけれども、こちら本町から登って行ってちょうど突き当たりといいますか、そちらにある広場を中心に草刈り等を高齢者事業</p>

<p>委 員 長 香 川 委 員</p>	<p>団に委託して行っているものであります。 以上です。 5 番香川委員</p>
<p>委 員 長 香 川 委 員</p>	<p>この太鼓山公園の管理の中でどの範囲までその草刈りって行われるものなのか、説明していただけたらと思います。</p>
<p>委 員 長 商 工 観 光 係 長</p>	<p>商工観光係長 あくまであの上へ上がっていった駐車場の辺りとか、あと公園の辺り、その近辺という形になります。 以上です。</p>
<p>委 員 長 香 川 委 員</p>	<p>5 番香川委員 今私も山登り等しないほうなので伝え聞く限りでしかないんですけども、太鼓山公園の2つに道分かれています、要は右手に行くと配水池、要は水道施設のある道があって、そして、左手に行くと、さらに遊歩道でもう太鼓山の山頂のほうまで行く道があるらしいんですけども、伝え聞く限りだと、その山の頂点に行ける遊歩道が要は草刈りされてないという話なんですよね。そして、もう約3年ぐらい草刈りされてないという話なもので、そこの管理は結局どこで管理しているのか、その辺についてお聞きしたいと思います。</p>
<p>委 員 長 商 工 観 光 係 長</p>	<p>商工観光係長 一応、太鼓山に関しては私たち商工の担当にはなっております。はっきり申し上げますと、ちょうど遊歩道入り口から山頂にかけては、草刈り等は現在行っておりません。今後ちょっとまた状況を担当で確認しまして、除草剤をまくなり、自分たちでできる部分もあると思うので、その</p>

<p>委員 長 佐々木 委員</p>	<p>辺ちょっと管理の仕方を検討しながら進めていきたいと考えております。 以上です。 10番佐々木委員</p>
<p>委員 長 政策推進課 長</p>	<p>道の駅、商業施設、そしてトイレ管理というようなことで1,900万円何がしありますけれども、この管理費用の区分についてだけ、どういうふうな中身になっておりましたか。トイレと施設と区分された指定管理の中身だったかどうか、金額的な部分でお願いします。</p>
<p>委員 長 政策推進課 長</p>	<p>政策推進課長 基本的な管理委託料の要するに町が負担する部分と民間が負担する部分の考え方という御質問だと思っておりますけれども。</p>
<p>佐々木 委員 政策推進課 長</p>	<p>1,900万円の内訳。 ちょっとお待ちください。</p>
<p>委員 長 政策推進課 長</p>	<p>政策推進課長 ちょっとお待ちください。すみません。</p>
<p>委員 長</p>	<p>まず、トイレにつきまして令和4年度、882万円がトイレ分ということになります。そのほかも言ったほうがいいですよ。あと、商業施設の中で町が負担すべきところが687万円ということで、残りは民間分の負担。あ、ごめんなさい、ちょっと違います。ごめんなさい、すみません、間違えました。計画額ですね、ごめんなさい、訂正いたします。トイレが717万9,000円で、商業施設分が1,241万5,000という計算になっております。</p>
<p>委員 長</p>	<p>以上です。 10番佐々木委員</p>

佐々木委員	この部分については、トイレは4月からあれですけれども、新商業施設については8月からという仕様ですね、そういう中身の金額ということでいいですね。
委員長	政策推進課長
政策推進課長	そうですね、基本的にはトイレは先に完成しておりますので、トイレの指定管理は先に動いて、商業施設のほうは商業施設がオープンしてからの費用ということになります。 以上です。
委員長	7款商工費について。
委員長	2番高田委員
高田委員	先ほど香川議員が言った関連なんですけれども、太鼓山公園の管理というか、草刈りをしているのはたまに行って見ているので分かっているんですが、実際問題、上のほうになるとやっていないということなので、実はこれ以前にも言ったことがあるんですが、現実として太鼓山というのは厚沢部町として観光の売りの一つにはしている、ところが、最近ほとんど奥のほうまで入ってきてないと。実は何人か登っていったよということを、道の駅にいて聞いたことがあります。数としてはそれほどいないと思うんですね。ただ、太鼓山という形で厚沢部町を一つの観光の目玉ということにするのであれば、やはり上のほうの管理とか、せめて草刈りはやらなければ駄目なんでないかなと思うんですね。 それがまず1つと、もう一つは、これ上がると分かるんですけれども、以前亡くなった方が作った案内看板、もう何年たっていますかね。なので、ほとんどの看板が朽ち果てています。ところがそれがあるんです、まだね、朽ち果てたまま。なので、この辺もそろそろ、ここを活用するのであればやはり作り直したほうがいいんじゃないか、案内看板も立て直したほうがいいんじゃないか

<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>ないかというふうに思うんですが、いかがでございましょうか。</p> <p>政策推進課長 申し訳ございません。私ちょっとまだ登ってなくて状況確認できてないんですけども、ちょっと担当のほうと状況確認しながら、どういう改善ができるかというのをちょっと確認していきたいと思います。もちろん言われた草刈りは、多分情報のとおりされてないという状況ですので、どの程度やればいいのかも含めて検討したいと思います。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 委員 長 松村委員</p>	<p>質疑ありませんか。</p> <p>8番松村委員 163ページで道の駅裏側駐車場整備ということで500万円ほどかけていますけれども、ここは舗装はしてないんでしょうか、どうなんでしょう。</p>
<p>委員 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長 この道の駅の裏の駐車場というのは職員等がとめるところ、正面にとめるとお客さんとめられませんので、職員等がとめるところなんで、舗装はしてない状態であります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員 長 松村委員</p>	<p>8番松村委員 舗装はしないということですか。今の商業施設と物産店のほうの駐車場ありますよね。あそこの大型バスの区画線とかいろいろあるんですけども大変複雑で、大型バスが入れば普通の乗用車が出てこられないような状態になっています。大変立派なトイレもできて、駐車場もできて、商業施設もでき、物産館もあるんですけども、もうちょっとやはり駐車場の関係で舗装してやっ</p>

<p>委員 長 町 長</p>	<p>て、あの奥のほうまで、従業員は止めているかと思えますけれども、もう少しあの辺直さないと、大変コロナが収まってきて5月から8月の間、大変車が混んでいます。入れない状況もあったようですので、もう少し。前にも何回も一般質問でも言っている方がいらしていますけれども、新しいトイレの入り口、あの入り口をもう少し、何回も言うようですけれども直さないと、大型バスが入ればほとんど商業施設と物産館に出入りできなくなる、狭いんです。と思います。ですから、町長、早めに駐車場の整備もしたほうがよいんじゃないかと。そういうことですので、どうでしょうか。</p> <p>町長 まず、裏の駐車場なんですけど、なぜ舗装してないかということですが、排水、舗装してしまうと水のはけるところがないということで、地下に浸透させているという今の状況です。去年整備するときいろいろ検討したんですけども、水のはけ口がないよということで、一応あれは今そういう状況にしています。</p> <p>それと、駐車場の件ですけれども、私もそう思っております。どういうふうにしたらいいかということで、道の駅全体を見て全体をどうするかということにもかかってくると思うんですよ。ただ、今、線の区画を変えただけで本当に安全に通行できるのか、止められるのかということもあると思います。ですから、全体をどうすればいいかなというのをちょっとじっくり、じっくりというか、そんな長くかけないつもりでいますけれども、検討したいというふうに思っています。</p>
<p>委員 長 松 村 委 員</p>	<p>8 番松村委員 駐車場の関係で、やはり今の新しいトイレのほうの駐車場、出入りが狭くて、出る方は物産店</p>

		のほうに抜けたりしているんです。だから、もう一方、出口かは入り口つけるとか、あの間にね。前、椰子の木の建っていた場所に大変広い取付け道路があったんですよ。そこも朽ちちゃっ てもう一本しかないから、やっぱりその辺ももう少し考えながら今後対応していただきたいと思 います。
委 員 長		答弁要りますか。
松 村 委 員		いや、要りません。
委 員 長		商工費について質疑ありますか。（なしの声あり）
委 員 長		それでは、質疑がないようであります。
委 員 長		8款土木費について質疑ありませんか。164ページから173ページです。質疑ありませ んか。
委 員 長		8款土木費についてですが、質疑ありませんか。（発言する声なし）
委 員 長		それでは、ないようですので、9款消防費について質疑ありませんか。172ページから175 ページです。
委 員 長		消防費について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委 員 長		それでは、ないようですので、10款教育費について質疑ありませんか。176ページから205 ページです。
委 員 長		1番中山委員
中 山 委 員		183ページになるんですけれども、小学校費の中で需用費の中の校舎修繕料279万7,000 円、どういう修繕したのか。中学校にもあるわけですので、187ページに中学校には122万 円載っていますので、その辺の修繕内容をお知らせ願いたいと思います。

委員長
教育委員会事務局長

教育委員会事務局長

すみません、今資料確認していますので、しばらくお待ちください。

すみません、お待たせしました。

修繕なんですけれども、まず、小学校につきましては、小さなものも大きなものも全部含めて、厚沢部小学校については体育館の入り口のモルタル修繕とか給食用の出入口の扉の修繕、体育館等のガラスの損傷等の修繕、あと同じく窓の修繕、あとは赤外線温風器が一部故障していましたので、それを昨年冬の使用前に修繕したものが主な厚沢部小学校です。

鶉小学校につきましても、玄関の鍵の修繕とか、いわゆる修繕内容は小破修繕に近いものを行っております。あと、カーテンレールの修繕、やっぱり給食室の搬入室の扉の修繕等は、鶉小学校で行っております。

館小学校ですが、館小学校につきましては、ランチルームがちょっと雨漏りした経緯がありますのでその辺の雨漏りの修繕工事、また、体育館にあった更衣室と廊下も、ここもちょっと雨漏りの傾向が見られたので、そこも修理修繕している経緯があります。ランチルームも雨漏りがあったので、ランチルームの雨漏りも修繕しているところ、また、ランチルームのペアガラスが損傷していたので、その修繕交換と、あと、エアコンの室外機が雪の害を守るために室外機の周りにカバーのようなものをつけた取付け修繕等も行っております。

続いて、中学校もということですので、厚沢部中学校につきましては、一部老朽管の部分もあるのかもしれませんが天井から廊下等、雨漏り修繕が結構何か所か発生しております、それに対する修繕が主ですね。あと、グラウンド等の損傷等の修繕等も行っております。

以上です。

委員 長	1 番中山委員
中山 委員	ちょっといろいろ多岐にわたっての修繕ということのようでございますけれども、中でも年数
	たっていますので、やはり雨漏り、これが大変だったというような話を聞いていますので、その
	辺の修繕の効果といたしますか、その辺はどうですか。
委員 長	教育委員会事務局長
教育委員会事務局長	修繕後については、その場所については発生しないんですよ。でも、さっき私何か所かと言っ
	たのは、別な箇所が発生するときがあるんです。要するに屋根つたってきているなり、壁つたっ
	ている部分で、どうしても100%確認がし切れない部分が特に中学校では出てきているよう
	です。あと、ガラスで造られている壁、四角いガラスで造られている壁をつけている部分は、どう
	しても横風とか吹いたときに関してはそこから水が入ってくるという部分が多くなっていまし
	て、そこの修繕も先ほど言った中には多く出てきていますので、そもそもの構造的な問題ではあ
	るかもしれませんけれども。
	一応やったところに関して、今年に関してそういう箇所は今のところ報告ないんですね。5年
	になってからはそういう報告ないので、今まで昨年確認して修理したところ含めて、今年に関し
	ては大きく雨漏りという損傷が出てきてないので、何とかなっているというふうに判断しており
	ます。
委員 長	1 番中山委員
中山 委員	そうすると、今年に入ってからはないということに理解してよろしいですか。
委員 長	教育委員会事務局長
教育委員会事務局長	雨漏りによる修繕工事は、今年に関しては行っておりません。

委員長	10款教育費について質疑ありませんか。
委員長	8番松村委員
松村委員	185ページの工事請負費で厚沢部小学校トイレ洋式化ということで、ようやく洋式化になったんですけれども、これは全部洋式になったんですか。
	それと、中学校とか館小のほうはどういうふうになっているんでしょうか。
委員長	教育委員会事務局長
教育委員会事務局長	まず、厚沢部小学校のトイレ洋式化、昨年実施させていただいたんですけれども、厚沢部小学校についてはこの工事の完了をもって100%、体育館側のトイレも含めて100%、今回も体育館入っています、この工事の中に体育館の工事も入っていますけれども、100%となっております。
	ほかの学校なんですけれども、工事後によって、鶉小学校につきましてはおよそ半分がまだ和式、洋式が半分。館小学校についても、およそ半分程度は終わっております。中学校についても、中学校は高いんですけれども、大体6割弱が洋式化、あとはまだ旧型のトイレの形状となっているのが現状であります。
	以上です。
委員長	8番松村委員
松村委員	今どこの家庭も和式なんてないんですよ。だから、子どもたちも恐らく洋式になれば、洋式のトイレしか使わないんじゃないかと思います。だから、できれば全部洋式にできればいいんですけれども、この先いろいろありますので分かりますけれども、やはり今もう和式なんて考えられない時代ですから、できればなるべく洋式に一つでも二つでも増やしていったほうがいいんじゃない

	<p>ないかと思えます。ですから、この先小学校、中学校、いろいろまだ構想がありますので、その辺で今そんなにお金をかけて直すのはどうかと思えますけれども、やはり子どもたちはもうすごいんですよ、和式なんてもうほとんど見もしないという言い方あれですけれども、そういうふう に考えて、今後よろしく願います。</p>
<p>委員長</p>	<p>答弁要りますか。</p>
<p>松村委員</p>	<p>いいです。</p>
<p>委員長</p>	<p>2番高田委員</p>
<p>高田委員</p>	<p>どこで聞けばいいか分からなくて考えていたんですけれども、実は今のトイレの続きなんですけれども、例えば中体連だとか体育祭だとかとって裏側から入ることあります。たしか、厚沢部中学校の体育館のトイレというのは、まだ水洗化してなかったんじゃないかと思ったんですけれども、たしか、ここがそういう大会のときになると結構使いづらいということが結構言われていて、これを改修の可能性、見込みというのはあるんですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>教育委員会事務局長</p>
<p>教育委員会事務局長</p>	<p>中学校の体育館でよろしいでしょうか。中学校の体育館は、2個設置したうちの1個は洋式化になっています。それで50%前後ということなんですけれども。それは前回の委員会 のとき、たしか中山委員からも同じような指摘をされていまして、私も工事事業者等と今協議、確認している最中でありま す。そこは、ちょっと外からの利用もある部分もあることについては意識して、先ほど松村委員からもありましたので、できる部分については意識してやっていきたいというふう に考えておりますが、なかなか工事の内容と、前回は答えたんですけれども、施工的に難しいということで業者さんから言われている部分もありますので、できる限りの部分ではやりた</p>

委員 長	<p>いという方向性で前回も答えていますので、やる方向ではやっていきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
委員 長	<p>質疑ありませんか。</p>
香川 委員	<p>5 番香川委員</p>
委員 長	<p>199 ページになります。負担金補助及び交付金の中のスポーツ少年団全国全道大会参加、それに対しての補助金について質問なんですけれども、今年夏ですね、少年野球が全道大会に出場した次第ですけれども、そのときの少年野球の親御さんから言われたのが、昨日、上戸議員さんもしゃべっていましたが、ホテル代、あとはバス代とか輸送代が高騰していると、そういう点で、全国とか全道大会に参加した際、町の補助をもうちょっと手厚くお願いできないかという話がありますけれども、その辺の検討についてどのようなお考えか、お聞きしたいと思います。</p>
委員 長	<p>教育委員会事務局主幹</p>
教育委員会事務局主幹	<p>スポーツ少年団の全道全国大会の補助についての質問でございます。基本的には経費の2分の1の補助ということでございます。ただ、おっしゃるとおり、今回の野球の全道大会のときも、結構札幌市内のホテルもかなり高いということで、補助ではなかなか難しいということもございました。昨日もそういった質問あったかと思うんですけれども、その点については、今のこの2分の1の補助が適切なのかというのと、あとは物価の高騰ですとか社会情勢ですね、その辺も踏まえてちょっと全体的に検討しなければならない、少年団に限らずだと思うんですけれども、その辺はちょっと検討をしたいというふうに思います。</p>
委員 長	<p>5 番香川委員</p>

香川委員	私の記憶だと、コロナ禍になる直前の年にこの補助金、一旦何か下がった記憶があるんですよね。だから、また再度ちょっと検討すべきだと私も思いますので、ぜひともよろしく願いしたいと思います。
委員長	答弁は要りますか。
香川委員	要りません。
委員長	7番山田委員
山田委員	ページ数でいくと195ページ、委託料ですね、館城跡保存整備事業の一番下のトイレ清掃管理業務のほうなんですけど6万4,000円ほど、このトイレも今の時点では和式ですね。
委員長	教育委員会主幹
教育委員会事務局主幹	はい、和式ですね。
委員長	7番山田委員
山田委員	この城跡整備事業でいろいろなお客さんが来るものですから、結構お客さんも来ているようなので、ぜひ洋式にしてほしいという、こういう要望もあり、また、この委託料6万4,000円というのは、もう何年も続いている金額でありまして、ぜひこの委託料を上げて欲しいという、これは要望です。何とかありますか。備品等補充している状況にありますので、何とかその辺を考えてほしいという。その辺についてお願いします。
委員長	教育委員会事務局主幹
教育委員会事務局主幹	山田委員のおっしゃるとおり、長いことこの単価で据置きになっているかと思います。当然トイレの清掃につきましても、館城に来られる方が周りにトイレのあるところでもございませんので必ず必要とするというところで、1つは整備事業の中でしっかりとしたトイレを設置するとい

	<p>う計画で進めてまいりたいと考えているということ。それから、委託料につきましても単価の見直し、積算根拠の見直しを通じて、結果的に増額につながるようなことになればよいかというふうに考えております。</p> <p>以上です。</p>
委員 長	7 番山田委員
山 田 委 員	ぜひ早期に検討をお願いします。できるだけ早期に実現できるようにお願いいたします。
委 員 長	答弁要りますか。
山 田 委 員	要りません。
委 員 長	教育費について質疑ありませんか。
委 員 長	10 番佐々木委員
佐 々 木 委 員	203 ページの給食センター運営委託料という部分で、町内産食材の4 年度の使用率、そしてまた、前年対比といたしますか、数年来の部分での使用割合がどうなっているかという点についてお伺いします。
委 員 長	教育委員会事務局長
教育委員会事務局長	<p>食材の使用割合という形でよろしいのでしょうか。行政報告書にも簡単な記載はさせていただいたんですけども、地元町内については全体の大体4 割程度になります。町内の割合につきましては、米につきましては100%になっています。ジャガイモなんですが、タイミングと時期がありますので。以上、行政報告書、先ほど言いました193 ページに記載させていただきました。内訳書全部入っていますけれども、一応米は100%、ジャガイモは大体6 割程度、あとキャベツ2 割と、キノコ類が75%弱というふうになっております。</p>

委員 長	報告書の何ページですか。
教育委員会事務局長	行政報告書の193ページに一覧として使用割合を記載させていただいております。
委員 長	10番佐々木委員
佐々木委員	明快に出ていました。それで、今国内も体に優しい有機認証とかどうか、そういうような部分での食材の取組といった部分では、どういった方針で考えておられますでしょうか。
委員 長	教育委員会事務局長
教育委員会事務局長	有機の野菜、産物につきましては、前回の定例会、6月の定例会に中山議員からも指導、指摘されていた部分ありまして、できるものに関してはやっていきたいということが前回の答弁になっていると思われま
委員 長	現状、なかなか数を安定して供給できる、なおかつ私は地元をと意識していたので地元も意識
教育委員会事務局長	すると、今の現状はなかなか一定数の確保が難しいのが実情であります。引き続き農家さんと、私6月の確認段階でもう皆さん作物作っている段階でしたので難しかったので、秋口以降、再度農家さん等の確認等進めながら、そういう野菜の数を確保できる部分を踏まえた上で、来年度以降にもう少し具体的なことが見えるかなというふうに検討できればなというふうに思っております。
委員 長	以上です。
委員 長	10番佐々木委員
佐々木委員	文科省でも何か有機食材の摂取というようなことを推進してございます。私ども議会でも、先進事例というようなことで有機農産物に取り組んでいるというようなことで研修もしてきた経緯もありますけれども、なかなか栽培という部分までは拡大していないという部分があります。本

<p>委員長 教育長</p>	<p>当に課題ですけれども、その辺町長、厚沢部町もやっぱりそういった部分の取組、給食に関連してどうお考えでしょうか。</p> <p>教育長 すみません、私からお答えします。</p> <p>有機農産物に関しましては、文科省のほうでもそれを使用しなさいということにはなっていません。ただ、それについてのいわゆる科学的な効果等もこれからなんですね。だから、そういったことも踏まえてということが6月での答弁であったと自覚しておりますので、今後子どもたちにとって、子どもたちの健康にとってよりよい形で、また、その食材もしっかり選んで進めていきたいと思っておりますので、その点は御意見ということで承って、今後に活かしてまいりたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>有機に限らず、やっぱり地場産の食材はやっぱり人間にとって一番健康によいということでございますので、子どもたちにもやっぱりそういうような部分での取組を引き続きお願いしたいということを申し添えるところであります。</p>
<p>委員長 高田委員</p>	<p>2番高田委員</p> <p>203ページの太鼓山スキー場の件なんですけれども、行政報告見ると今回は開設が1月23日から31日の6日間のみということでありました。それで、先日リフトが壊れてリフトの補正が通ったわけですけれども、この後の今後のこの太鼓山スキー場のレイアウトは今までどおりなのか、それとも別な場所にリフトをつけるのか、その辺。また、滑る位置が少し微妙に変わるの</p>

<p>委員長 教育委員会事務局主幹</p>	<p>か。もし、この先の目安があれば御説明ください。</p> <p>教育委員会事務局主幹</p> <p>太鼓山スキー場の改修についての御質問でございます。所管事務調査でも説明はいたしておりますけれども、基本的にはリフトの場所は大きくは変わりません、今の場所と大体同じところにつきます。ただ、乗り場について少し斜面の上のほうに乗り場がありますので、そこについては子どもたちが利用しやすいように少し下げる予定であります。位置は数メートルなんですけれども、少し下げるということになっております。そのほかの改修では、リフトの更新と照明のLED化ですね。あと、今ちょうど町のホームページにも先ほど載せたんですけれども、リフトの管理棟の建て替え、あとロッジの修繕を今やっているところでございます。今年4月の嘆願の内容を受けての改修でございまして、令和6年1月のオープンに向けて今準備を進めているということです。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 委員長 松村委員</p>	<p>教育費について質疑ありませんか。</p> <p>8番松村委員</p> <p>190ページの奨学金のことでちょっと確認したいんですけれども、令和4年度は誰も申し込んでないようなんですけれども、この奨学金を借りるのに保証人、たしか2人ですか、が必要ということなんですけれども、保証人は身内は駄目だというふうに聞いていますけれども、どうなんでしょう。なぜかという、こっちのほうに誰も知っている人がいないと、引っ越してきたとか、厚沢部に今二、三年前に来たばかりとか、そういう方々が奨学金を借りるのには2人の保証人が必要ということで、身内が駄目であれば、知っている人がいればいいんですけども、なかなか</p>

<p>委員長 教育委員会事務局長</p>	<p>かそういう友達もいないという方もいらっしゃいます、実際。だから、その辺はどういうふうになっているのでしょうか、ちょっとお聞きします。</p> <p>教育委員会事務局長</p>
<p>委員長 教育委員会事務局長</p>	<p>奨学金の保証人の部分ですけれども、直接的に例えば親とか、借りる方の親とか何かでない限りは問題はないです。あと、町外の居住者の方にしても申請は現状は受けてきています。ただ、ここ2年ほど新規申請がないので実績は少ないんですけれども、基本的に町外に居住している方も認めますので、今のような例の方であれば、それ以外に問題がなければ、申請ができないという理由にはならないというふうに判断します。</p>
<p>委員長</p>	<p>8番松村委員</p>
<p>松村委員</p>	<p>じゃ、1人でもいいということにはならないんですか。例えば町外の人とか、それはどうなんでしょうか。</p>
<p>委員長 教育委員会事務局長</p>	<p>教育委員会事務局長</p> <p>人数については変わりませんので、2名はお願いしたいです。</p>
<p>委員長</p>	<p>教育費について質疑ありませんか。（発言する声なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>ないようですので、11款災害復旧費について質疑ありませんか。204ページから205ページです。</p>
<p>委員長</p>	<p>災害復旧費について質疑ありませんか。（発言する声なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、ないようですので、12款公債費について質疑ありませんか。204ページから207ページです。</p>
<p>委員長</p>	<p>質疑ありませんか、公債費について。（発言する声なし）</p>

委員 長	ないようですので、13款予備費について質疑ありませんか。206ページから207ページです。（ありませんの声あり）
委員 長	ありませんの声です。
委員 長	それでは、歳出全般について質疑ありませんか。
委員 長	10番佐々木委員
佐々木委員	151ページです。ここに使用料、賃借料ということで、ヒグマ出没、俗にいうひぐまっぷという部分の対応なんですけれども、これについては町民の安全確保ということで厚沢部町も実施したところなんですけれども、アプリの使い勝手がよくないという点が町民の皆さんより指摘されてございます。というのは、検索すると出没状況についてはマークというか、枯れ葉マークみたいなので、そういうあれで場所は分かるんですけれども、それで終わり。他町の隣町の例でいくと、さらにその枯れ葉、滴のところをクリックすると、何月何日、畑で食害あったとか、そういう内容まで詳しく知ることができるというシステムになっているということなんですけれども、そういった部分でのシステム改良というか、そういうことはできないものなんでしょうか。
委員 長	農林課長
農林課長	ひぐまっぷについての御指摘であります。ひぐまっぷにつきましては、以前より一般質問で公開をということで公開をさせていただいた経緯にあります。公開に当たりまして、その公開する情報、これについては個人の部分にも関与する部分もあるので最小限にということで今公開はしているところです。あくまでもひぐまっぷとしての目的は、そこに熊が出没した場所であるということをお知らせするというのをメインにしております。ただ、いつ出たのかとか、何日何時頃出たのかという情報も必要な情報なのかなというふうにも考えます。ですので、今後ひぐまっ

	<p>ぶの公開情報については、出没时间については第三者の方に提供しても有益な情報かなと思しますので、その部分については公開してまいりたいというふうに考えております。ただ、ちょっとシステムの入力作業等ありますので、時間をいただきたいとは思っております。</p>
委員長	10番佐々木委員
佐々木委員	<p>やっぱり情報公開といった部分については、やはり隣町がそういったシステムでやっているということであれば、やはり勝ち負けではないですけれども、やはり厚沢部町も個人的な情報は出さなくても、きちっと畑で何々、何日にそういう状況だよというふうなことを詳細な内容をやっぱり知らせるといのが大事でないかなということですので、改善の余地があるということですので、ぜひともそういった方向で進んでいただきたいということで申し添えるところでございます。</p>
委員長	答弁要りますか。
佐々木委員	費用負担は発生するの。
委員長	農林課長
農林課長	<p>ひぐまっぷの利用につきましては、公開する情報が増えたからといって費用負担が増えるものではございません。ですので、予算的な部分はこの中で足りるかなと思っております。</p>
委員長	1番中山委員
中山委員	<p>歳出のほう全般ということで、監査委員の方が出した、これ歳出不用額ということで一般会計で1億7,000万円以上出ていると。これについては、我々は事業がきちっと満足にいつているのかどうか、それとも、これだけ不用額出るといことは事業が停滞しているのかというように、どっちに取ったらいいのか。ちょっとこの額が大き過ぎますので、その辺について各分野で</p>

<p>委員長 総務財政課長</p>	<p>この不用額についてどう考えるのかお聞きしたいと思います。</p> <p>総務財政課長 御質問の不用額の件に関してですけれども、今年が1億7,000万円ほどということで、去年が1億1,000万円ぐらいということで大きく増えているわけでありましてけれども、やはりこの辺はもう少し積算を密にしていきたいなというところはあるんですけれども。</p> <p>まず、この不用額の主なものとしましては除雪費、これが3,200万円ほど増えております。主な要因としてはそのあたりになるんですけれども、あとは個別の事業、それぞれ増えております。あと、国の住民税非課税世帯に対する給付金ですとか電力・ガス・食料品価格高騰緊急給付金、国の給付金とかもありまして、それについては予算のときは大きく、全員に支給できるように大きく取っているものが最終的に余ったというところで、財源としては10分の10国から来るわけなんですけれども、その分について余る分には財源としてはいいのかなという部分があります。いずれにしましても、従来から除雪費をはじめとしまして町民に対するサービス、これが途切れないように十分な予算を確保しているということから不用額となるケースが多々あります。</p> <p>ただ、今後もより適正な予算積算、補正対応、これも含めて対応していきたいなと思っております。例えば除雪サービスのほかには福祉サービスとかもありまして十分な予算を確保しているということで、御理解いただきたいなと思います。</p>
<p>委員長 中山委員</p>	<p>以上です。</p> <p>1番中山委員 やはり今課長答弁したようなことなんだろうなと思うけれども、うちのほうは従来から、予算</p>

		を見て、それ以上は使わないというような姿勢でずっとやってきていますので、やはりその辺がずっとうちの町のそういう考え方なのかなと。ただ、予算組むときに非常に目立つのが委託費とか、その辺のそれこそ職員がやれる部分はやはり職員でやるというようなことで、ある程度予算をきちっと見られるような、やっぱりそれが原因でないかなと思って見ていたんですけれども。今課長説明したように理解いたしましたので、今後やっぱり十分事業に反映するようにやっていただきたいなというふうに思います。
委 中 委 委 委 委 委	員 山 員 員 員 員 員	長 員 長 長 長 長 長
		答弁は要りますか。
		要らないです。
		歳出全般について質疑ありませんか。（発言する声なし）
		ないようです、質疑を終結します。
		討論に入ります。（ありませんの声あり）
		討論を終結します。
		認定第1号、原案とおりに決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委	員	長
		異議なしと認めます。したがって、認定第1号令和4年度厚沢部町一般会計歳入歳出決算の認定について、原案どおり可決されました。
委	員	長
委	員	長
委	員	長
		審議の途中ですが、14時15分まで休憩します。（14：00）
		休憩前に引き続き審議を続行します。（14：15）
		認定第2号令和4年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について議題とします。

委員	長	議案の説明を求めます。
委員	長	住民税務課長
住民税務課長		認定第2号の令和4年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について御説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委員	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
委員	長	審議の都合上、歳入と歳出に分けて質疑を承ります。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。216ページから223ページです。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員	長	歳出全般について質疑ありませんか。224ページから235ページです。
委員	長	歳出全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員	長	じゃ、質疑を終結します。
委員	長	討論に入ります。（ありませんの声あり）
委員	長	討論を終結します。
委員	長	認定第2号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委員	長	異議なしと認めます。したがって、認定第2号令和4年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案どおり可決されました。（ありがとうございましたの声あり）
委員	長	認定第3号令和4年度厚沢部町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について議題とします。

委員	長	議案の説明を求めます。
委員	長	住民税務課長
住民税務課長		認定第3号の令和4年度厚沢部町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について御説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委員	長	説明が終わりましたので質疑に入ります。
委員	長	審議の都合上、歳入と歳出に分けて質疑を承ります。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。244ページから247ページです。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員	長	それでは、歳出全般について質疑ありませんか。248ページから251ページです。
委員	長	質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員	長	質疑を終結します。
委員	長	討論に入ります。（ありませんの声あり）
委員	長	討論を終結します。
委員	長	認定第3号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委員	長	異議なしと認めます。したがって、認定第3号令和4年度厚沢部町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、原案どおり可決されました。（ありがとうございますの声あり）
委員	長	認定第4号令和4年度厚沢部町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について議題とします。
委員	長	議案の説明を求めます。

委員 長 保健福祉課長	保健福祉課長 認定第4号の令和4年度厚沢部町介護保険事業特別会計歳入歳出決算について説明いたします。 (議案内容説明記載省略)
委員 長	説明が終わりましたので質疑に入ります。
委員 長	審議の都合上、歳入と歳出に分けて質疑を承ります。
委員 長	歳入全般について質疑ありませんか。260ページから267ページ及び229ページから293ページです。質疑ありませんか。
委員 長	歳入全般について質疑ありませんか。(ありませんの声あり)
委員 長	それでは、歳出全般について質疑ありませんか。268ページから283ページ及び294ページから295ページです。
委員 長 香川委員	5番香川委員 283ページになります。償還金の介護給付費負担金と過年度精算返還金とあります。昨日、補正予算のところでもこの項目が出てきて、そして補正予算に関しては1,454万円、決算に関しては約1,400万円ほど出ているわけですがけれども、どうも介護保険ってよく分からなくて、この過年度精算返還金は実際どういう状況でこういう返還金が生じるのか、その辺ちょっと根本的どころが分からないので、説明をお願いします。
委員 長 保健福祉課主幹	保健福祉課主幹 償還につきましては、国費と道費、支払基金に申請をしております。申請時期は、4月に当初予算で申請しておりますが、国費については変更申請がないため当初予算のまま支給されている状態になります。道費、支払基金につきましては、12月に給付見込みで変更しておりますので

	<p>国費に比べ少ない額となっておりますが、給付見込みで予算に不足しないように積算しておりますので、償還金が発生する状態となっております。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長 香川委員</p>	<p>5番香川委員</p> <p>そしたら、これは国ないし道に支払うお金だと。あくまでも見込みをちょっと多く見ているから、毎年1,400万円ほどを国ないし道に払うということによろしいのでしょうか。</p>
<p>委員長 保健福祉課主幹</p>	<p>保健福祉課主幹</p> <p>香川議員の言うとおりであります。言い換えますと、もらい過ぎた分をお返しするという形になります。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員長</p>	<p>質疑ありませんか。（ありませんの声あり）</p>
<p>委員長</p>	<p>質疑を終結します。</p>
<p>委員長</p>	<p>討論に入ります。（ありませんの声あり）</p>
<p>委員長</p>	<p>討論を終結します。</p>
<p>委員長</p>	<p>認定第4号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）</p>
<p>委員長</p>	<p>異議なしと認めます。したがって、認定第4号令和4年度厚沢部町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案のとおり可決されました。（ありがとうございましたの声あり）</p>
<p>委員長</p>	<p>認定第5号令和4年度厚沢部町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について議題とします。</p>

委員	長	議案の説明を求めます。
委員	長	建設水道課長
建設水道課	長	認定第5号の令和4年度厚沢部町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算について御説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委員	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
委員	長	審議の都合上、歳入と歳出に分けて質疑を承ります。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。304ページから309ページです。
委員	長	歳入全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員	長	それでは、歳出全般について質疑ありませんか。310ページから317ページです。
委員	長	歳出全般について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員	長	質疑を終結します。
委員	長	討論に入ります。（ありませんの声あり）
委員	長	討論を終結します。
委員	長	認定第5号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委員	長	異議なしと認めます。したがって、認定第5号令和4年度厚沢部町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案どおり可決されました。（ありがとうございますの声あり）
委員	長	認定第6号令和4年度厚沢部町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について議題とします。
委員	長	議案の説明を求めます。

委員 長 建設水道課長	建設水道課長 認定第6号の令和4年度厚沢部町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について御説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委員 長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
委員 長	審議の都合上、歳入と歳出に分けて質疑を承ります。
委員 長	歳入全般について質疑ありませんか。326ページから329ページです。
委員 長	質疑ありませんか。（ありませんの声あり）
委員 長	それでは、歳出全般について質疑ありませんか。330ページから335ページです。
委員 長 佐々木委員	10番佐々木委員 333ページ、合併浄化槽普及協会という部分でありますけれども、これに関してどうのこのということじゃなくして、行政報告書220ページ、集排施設の状況ということで町全体の状況というのがあります。ここでは、施設の供用率というのが出ていますけれども、合併浄化槽設置していますね。そういった部分を合わせたその件数と、合併浄化槽とここに載っている集排の供用率合わせると、厚沢部町全体でカバー率は幾らになるのかという部分です。その2点について。
委員 長 建設水道課長	建設水道課長 ただいまの佐々木委員の御質問でございますけれども、取りあえず、申し訳ありません、集排と合併浄化槽合わせた部分のちょっと件数は把握しておりませんが、集排につきましては、今説明ありましたとおり行政報告の221ページに記載のとおりでございます。あと、合併浄化槽につきましては、同じく行政報告の127ページになります、127ページ。127ペー

	<p>ジ、ちょっと横で見づらいんですけども、令和4年度の部分につきましては、4款1項4目というところに生活排水処理施設整備事業費補助ということで、令和4年度で設置いたしましたのが4基、全体の率で大変申し訳ないんですけども、こちらのほうの合併浄化槽につきましては、先ほどの集排の処理区域外で水洗化が進んでない地区を対象といたしておりますので、それを含めた部分での維持管理というのが、今まで実際浄化槽を設置した基数になりますので264基ということになっております。127ページです。127ページの4款1項4目というところ です、生活排水処理施設整備事業費補助というところ です。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>佐々木委員</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>合併浄化槽264件ということになると、集排と合わせて足した場合、幾らのカバー率になりますか。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>建設水道課長</p>
<p>建設水道課長</p>	<p>こちらの221ページの定住戸数のところでございますけれども、こちらについてはこの地区の戸数ということになっておりますので、先ほど言った合併浄化槽の戸数を合わせてやるためには、ちょっと全戸数の……少しちょっとお待ちいただけますか。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>建設水道課長</p>
<p>建設水道課長</p>	<p>今町内の全戸数から割り返してみたところ、供用率65.8%ということになります。大変お待たせして、申し訳ありません。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>10番佐々木委員</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>大変ちぐはぐな質問いたして、御丁寧な御回答ありがとうございました。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>副町長</p>

副町長	長	全体のカバー率ということでございます。今の農業集落排水事業の給水戸数が934戸と書かれておりまして、それに264足しまして1,198ということで、全体の戸数で割り返しますと約6割強、全体で割り返しますと6割強のカバー率ということになります。
委員	長	歳出全般について質疑ありませんか。（発言する声なし）
委員	長	質疑を終結します。
委員	長	討論に入ります。（ありませんの声あり）
委員	長	討論を終結します。
委員	長	認定第6号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委員	長	異議なしと認めます。したがって、認定第6号令和4年度厚沢部町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、原案どおり可決されました。（ありがとうございましたの声あり）
委員	長	認定第7号令和4年度厚沢部町国民健康保険病院事業特別会計決算の認定について議題とします。
委員	長	議案の説明を求めます。
委員	長	病院事務長
病院事務	長	認定第7号の令和4年度厚沢部町国民健康保険病院事業特別会計決算について御説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委員	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
委員	長	審議の都合上、収入と支出に分けて質疑を承ります。

委員	長	収入全般について質疑ありませんか。7ページから8ページ及び16ページです。
委員	長	収入全般について質疑ありませんか。
委員	長	10番佐々木委員
佐々木	委員	冒頭の3ページです。入院収益ということですがけれども、これについて年間の病床の使用率というのは何%になるんですか。
委員	長	病院主幹
病院主幹		約19.5%になります。
委員	長	19.5%だそうです。
委員	長	10番佐々木委員
佐々木	委員	ああ、数字を聞いて改めてびっくりしました。 それで、病院の最高責任者は町長ということなんですけれども、新しく佐藤町長になられたわけでありまして。病院に対する基本的考え方ということでお伺いいたしますけれども、医療収益で給与費もやりくりできてないという状況下です。併せて、2つ目には、町民の国保病院の利用率が3割弱という点、これはどういうふうに信頼され利用率を高めるかという方策が2つ目です。それと、今回も2億円以上、建設云々入れると2億8,000万円の一般財源を繰入れしてありますけれども、町財政として幾らまで繰り入れるんだという覚悟とございますか、その辺のお考えの3つについて御答弁お願いいたします。
委員	長	町長
町長	長	まず、国保病院ということで町民の命を守るためには当然必要だというふうに考えております。大変経営は厳しいという状況で、今委員のおっしゃられたとおり、病院収益だけで人件費等

が賄えないという状況にあります。私も事務長やっていた経験もありますけれども、当時に比べても入院患者数がもう3分の1ぐらいになっています。これは、いろんな条件があるのかなと思いますけれども、コロナでまた入院も減らしたということもあったというふうに思います。ただ、先生方のお考え方もあるでしょうし、専門的なことになるとやっぱり大きな病院にということになるのかなというふうに思っています。

利用率が低いと、どういうふうに高めるのかということでもありますけれども、基本的には病院を使ってくださいということになりますけれども、それは町民が選ぶということになると思います。その中で、やっぱり先生方の対応の仕方だとか、いろんなことがあると思います。本当に専門的な治療を受けるということになれば、やっぱり大きな病院でということになると思いますけれども、厚沢部町の病院は総合的な診療をしているということなので、先生方の対応あるいは看護師の対応等で大分よくなったというふうに聞いておりますので、これからコロナも終わって少しでも患者さんが増えていただければなと思っています。

それから、どれまで病院に補填していくんだということだというふうに思います。これはなかなか難しいということでもあります。桧山南部でメディカルネットワークということで、上ノ国町、奥尻町、それから乙部町、厚沢部町、江差町ということで、地域の医療を守っていくためにはどういう病院の在り方がいいのかということで今ずっと検討しております。メインになるのが道立江差病院ということですが、この道立病院自体もお医者さんが足りないということで大分診療科目も減らしているという状況であります。昨年からでしたか、医大生を道立病院で実習をさせていただいていると、各町も訪問していただいて、今年も厚沢部町に2人か3人おいでになって地域を勉強していただいたということで、そういう若い先生にも、若いうちには何かやっ

	<p>ぱり研究したいからという話ですけれども、地域医療に対しても目を向けていただきたいなというところでお話をしているところです。</p> <p>なかなか本当にこの公立病院の運営というのは難しくて、この間まで道新の夕刊に乙部町の前寺島町長のずっと昨日まで載っておりました。その中で一番大変だったのは、やっぱり病院の経営というかお医者さん探しだったということが載っていました。これはもう地方のこういう病院の永遠の課題だなというふうに思っております。</p> <p>幾らまで出せるかというのは、ちょっとここでは即答できませんけれども、少しでも町民に利用していただける、そして安心して暮らせる、そういう町のためには国保病院は絶対必要だというふうに考えております。少しでも、先ほども言いましたけれども、経営改善できるように、病院スタッフと共に話し合いしながら進めていきたいなと思っております。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>まず、繰入れの部分については、腹構えが決まってないということですが、町民が選ぶ権利がある、それは確かにそうなんですけれども、過半というか半分以上も利用している中での財政投入ということであれば、大方の町民がまあ納得する部分もあろうかと思えますけれども、決してそうでない町民の方もおられるかも分かりません。</p> <p>そういった中で令和5年、今年度ですけれども、強化プランをつくるというような部分ですけれども、この部分については、病床を減らすとかどうか、そういうふうな部分も含めて計画的な部分はあるんですか。</p>
<p>委員長 病院主幹</p>	<p>病院主幹</p> <p>病院の経営強化プランにつきましては、今現在業者のほうに委託をしております、病院の今</p>

	<p>現在の収支ですとか入院患者数、外来患者数などを検討して、業者のほうで何とおりのオプション、今後の病院の在り方を何パターンか示していただいて、それをまた再度、病院側と協議して今後の方向性を決めていくという段階であります。</p> <p>あと、すみません、付け足しなんですけれども、先ほど病床利用率19%というふうにお答えしたんですけれども、療養病床の数もちょっと含めた数で計算しておりまして、一般病床数45に対しては約30%となります。訂正させていただきます。</p>
<p>委員長 佐々木委員</p>	<p>10番佐々木委員</p> <p>以前も病床率80%とか経営改革プランあれしたんですけれども、どう考えても達成になってないということで、そしてまた病院改革がいい方向に結びついてないということでございますので、町長先頭に御答弁あったような部分で鋭意努力されて、町民の健康を守るという、そういう信頼される病院づくりに向けて一丸となって、病院スタッフ一丸となって進んでいただきたいということをお願いするものです。取り組んでいただきたい。</p>
<p>委員長 町</p>	<p>答弁要りますか。</p> <p>町長</p> <p>病床利用率を上げるということになれば、病床数を減らせば一番簡単だということになります。そうすると交付金が減るといふ、またマイナスになっちゃうということです。</p> <p>さっき言った南檜山のメディカルネットワークでは、そういう全体の病床数もこれから検討していかなければならないということになっております。当然病床数を減らすとなれば、病院じゃなくて診療所化になるということにもなっていくんだらうなと思っておりますけれども、まだその構成もきちっとしたものが出ていません。今は、このある国保病院を町民の安心・安全のために、</p>

			先ほども申し上げましたが一生懸命少しでも収益を上げるように努力していきたいと、そういうふうに思っております。
委 委	員 員	長 長	収入全般について質疑ありませんか。（発言する声なし） それでは、ないようですので、支出全般について質疑ありませんか。9ページから15ページ及び16ページです。
委 委	員 員	長 長	支出全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり） 質疑を終結します。
委 委	員 員	長 長	討論に入ります。（ありませんの声あり） 討論を終結します。
委 委	員 員	長 長	認定第7号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
委 委	員 員	長 長	異議なしと認めます。したがって、認定第7号令和4年度厚沢部町国民健康保険病院事業特別会計決算の認定について、原案どおり可決されました。（ありがとうございましたの声あり）
委 委	員 員	長 長	決算特別委員会に付託された令和4年度厚沢部町各会計歳入歳出決算7件について審査しましたが、特別委員会の審査結果については7会計いずれも可決であります。
委 委 委	員 員 員	長 長 長	以上で、議会決算審査特別委員会に付託された案件の審査、全部終了しました。 これをもって令和5年度厚沢部町議会決算審査特別委員会を閉会します。 御苦労さまでした。（15：32）